

世羅町第3次長期総合計画に関する
アンケート調査 報告書

【住民】

令和6年11月
世羅町

《目 次》

第1章 調査方法	1
第2章 調査結果	2
あなたについておたずねします	2
世羅町の住み心地についてお伺いします	10
これからの世羅町の方向性などについてお伺いします	19
今後のまちづくりについてお伺いします	43

第1章 調査方法

1. 調査の目的

この調査は、第3次長期総合計画を策定するにあたって、町民の皆様からまちづくりに関する意見や要望を把握し、今後のまちづくりの方向性や課題を検討するために実施したものです。

2. 実施概要

- 調査対象者 : 世羅町にお住いの18歳以上の方
- 対象数 : 18歳以上の方6,300人
- 調査期間 : 令和6年10月12日～令和6年10月31日まで
- 調査方法 : 郵送による配布回収及びネット回答

3. 回収結果

	配布数	紙での回答	ネットでの回答	合計数	回収率
住民	6,209件	2,275件	255件	2,530件	40.7%

4. 調査集計にあたっての留意事項

- 回答結果は小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、単回答（複数の選択肢から1つだけを選ぶ形式）の場合、合計値が「100.0」にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合の単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計すると「100.0」を超える場合があります。
- 本報告書における「n」「SA」「MA」「FA」「数量」は、それぞれ
 - 「n」 = サンプル数のこと
 - 「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）
 - 「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）
 - 「FA」 = 自由回答のこと（Free Answer の略）
 - 「数量」 = 数量回答のことを示します。
- 図表中において「無回答」とある項目については、「回答のなかったもの」、もしくは「判別ができなかったもの」を表しています。
- 本文中の設問の選択肢が長い場合は、簡略化している場合があります。
- 本報告書において100%横棒グラフでの表示は、グラフ表示が煩雑になるため、比率の極めて低いもの（3.0%未満）は数値の表示を省略しているものがあります。

《目 次》

第1章 調査方法	1
第2章 調査結果	2
あなたについておたずねします	2
世羅町の住み心地についてお伺いします	10
これからの世羅町の方向性などについてお伺いします	19
今後のまちづくりについてお伺いします	43

第1章 調査方法

1. 調査の目的

この調査は、第3次長期総合計画を策定するにあたって、町民の皆様からまちづくりに関する意見や要望を把握し、今後のまちづくりの方向性や課題を検討するために実施したものです。

2. 実施概要

- 調査対象者 : 世羅町にお住いの18歳以上の方
- 対象数 : 18歳以上の方6,209人
- 調査期間 : 令和6年10月12日～令和6年10月31日まで
- 調査方法 : 郵送による配布回収及びネット回答

3. 回収結果

	配布数	紙での回答	ネットでの回答	合計数	回収率
住民	6,209件	2,275件	255件	2,530件	40.7%

4. 調査集計にあたっての留意事項

- 回答結果は小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、単回答（複数の選択肢から1つだけを選ぶ形式）の場合、合計値が「100.0」にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合の単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計すると「100.0」を超える場合があります。
- 本報告書における「n」「SA」「MA」「FA」「数量」は、それぞれ
 - 「n」 = サンプル数のこと
 - 「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）
 - 「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）
 - 「FA」 = 自由回答のこと（Free Answer の略）
 - 「数量」 = 数量回答のことを示します。
- 図表中において「無回答」とある項目については、「回答のなかったもの」、もしくは「判別ができなかったもの」を表しています。
- 本文中の設問の選択肢が長い場合は、簡略化している場合があります。
- 本報告書において100%横棒グラフでの表示は、グラフ表示が煩雑になるため、比率の極めて低いもの（3.0%未満）は数値の表示を省略しているものがあります。

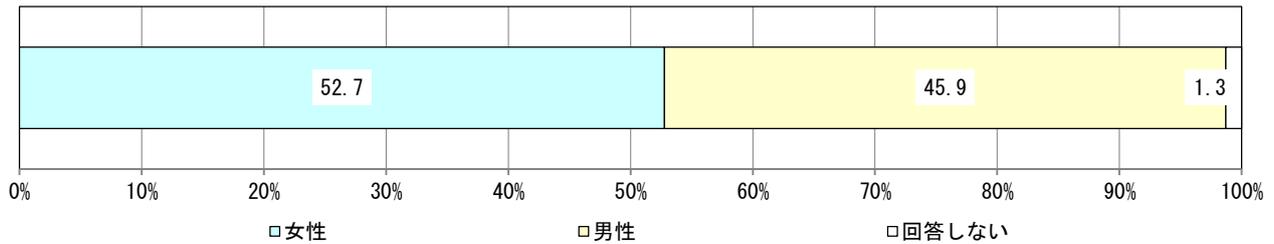
第2章 調査結果

あなたについておたずねします

問1 あなたの性別を教えてください。(SA)

「女性」が52.7%、男性が45.9%となっています。

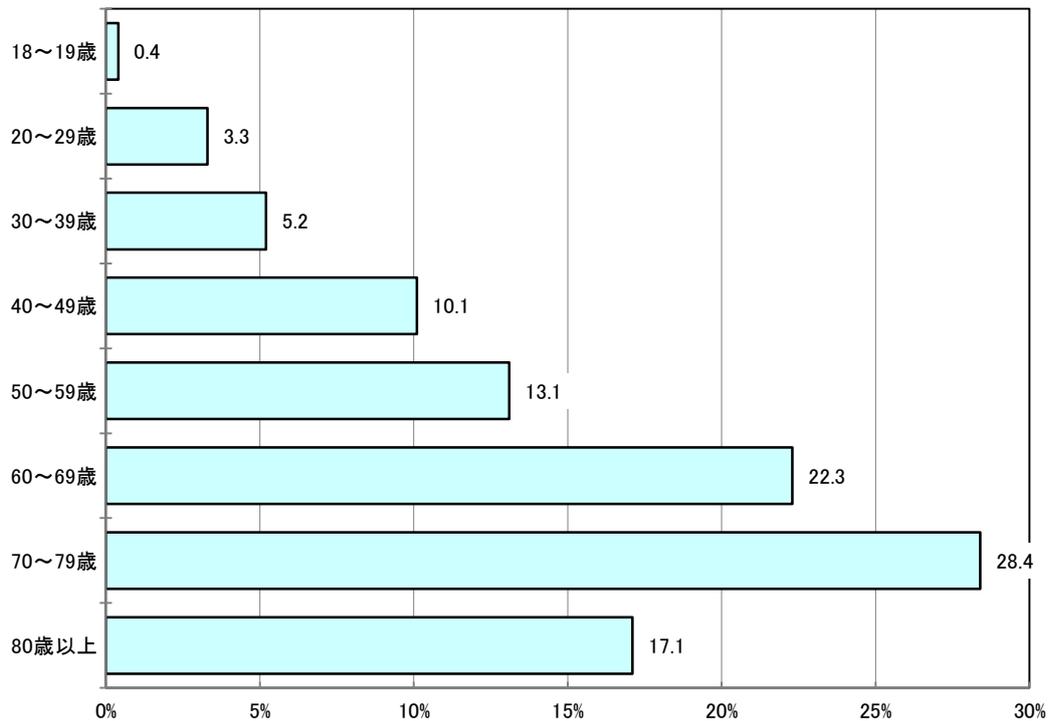
(SA) n=2,477



問2 あなたの年齢を教えてください。(SA)

「70～79歳」が28.4%で最も高くなっています。次いで「60～69歳」が22.3%、「80歳以上」が17.1%で続いています。

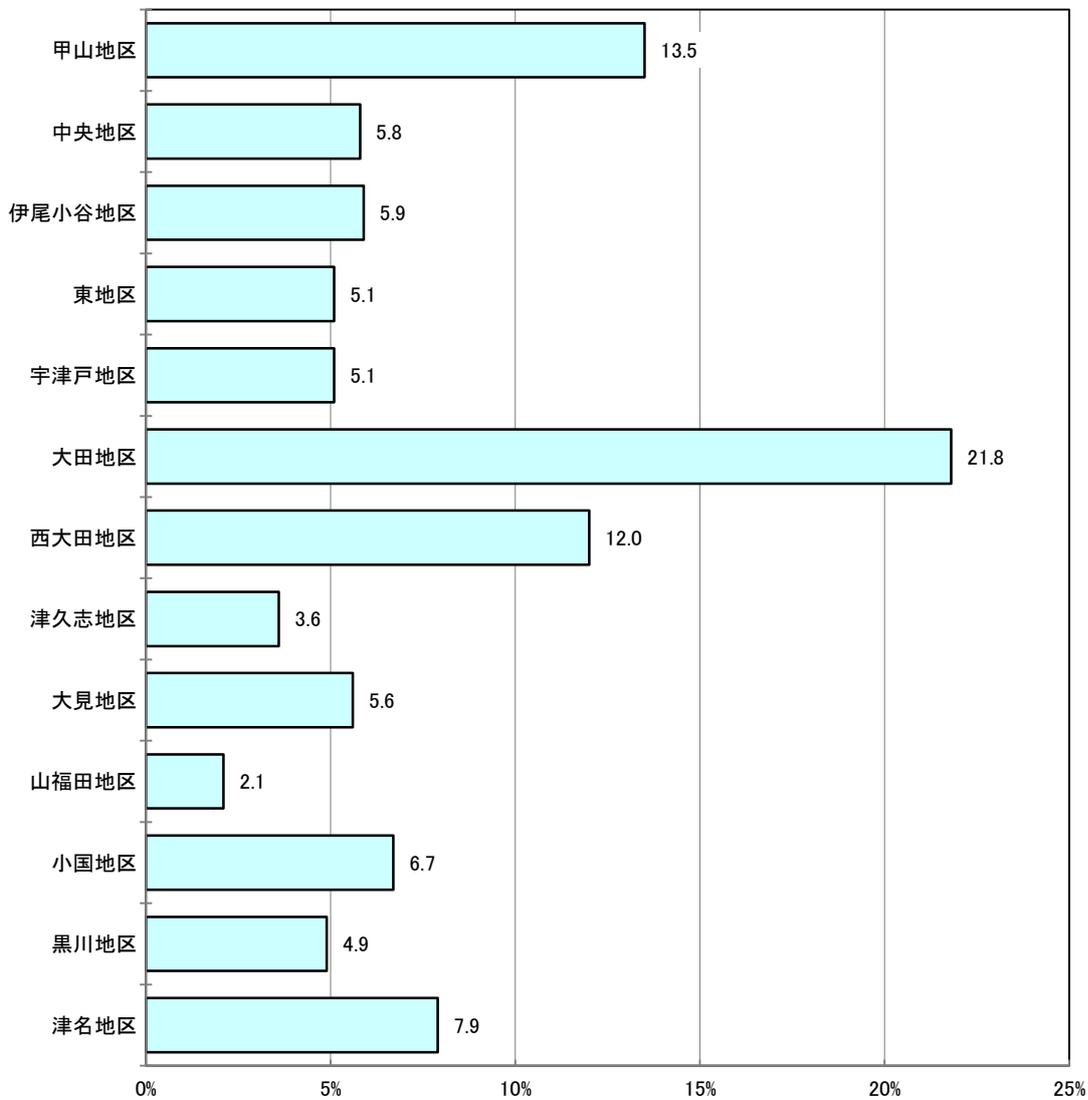
(SA) n=2,482



問3 あなたの住んでいる地区を教えてください。(SA)

「大田地区」が21.8%で最も高くなっています。次いで「甲山地区」が13.5%、「西大田地区」が12.0%で続いています。

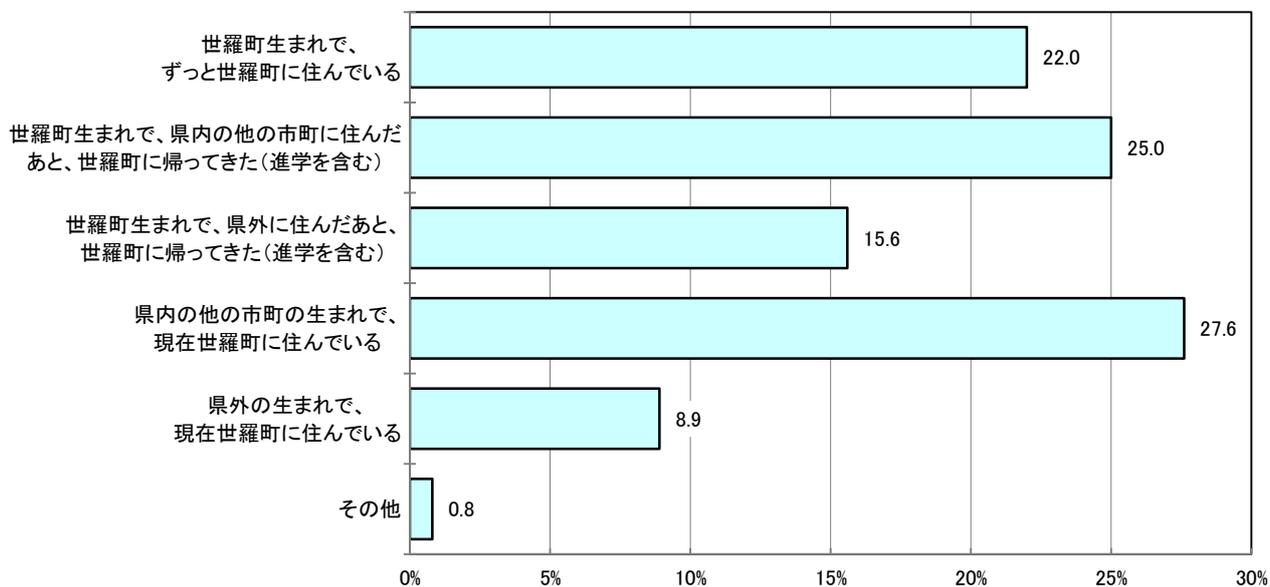
(SA) n=2,468



問4 あなたの居住歴を教えてください。(SA)

「県内の他の市町の生まれで、現在世羅町に住んでいる」が 27.6%で最も高くなっています。次いで「世羅町生まれで、県内の他の市町に住んだあと、世羅町に帰ってきた(進学を含む)」が 25.0%、「世羅町生まれで、ずっと世羅町に住んでいる」が 22.0%が続いています。

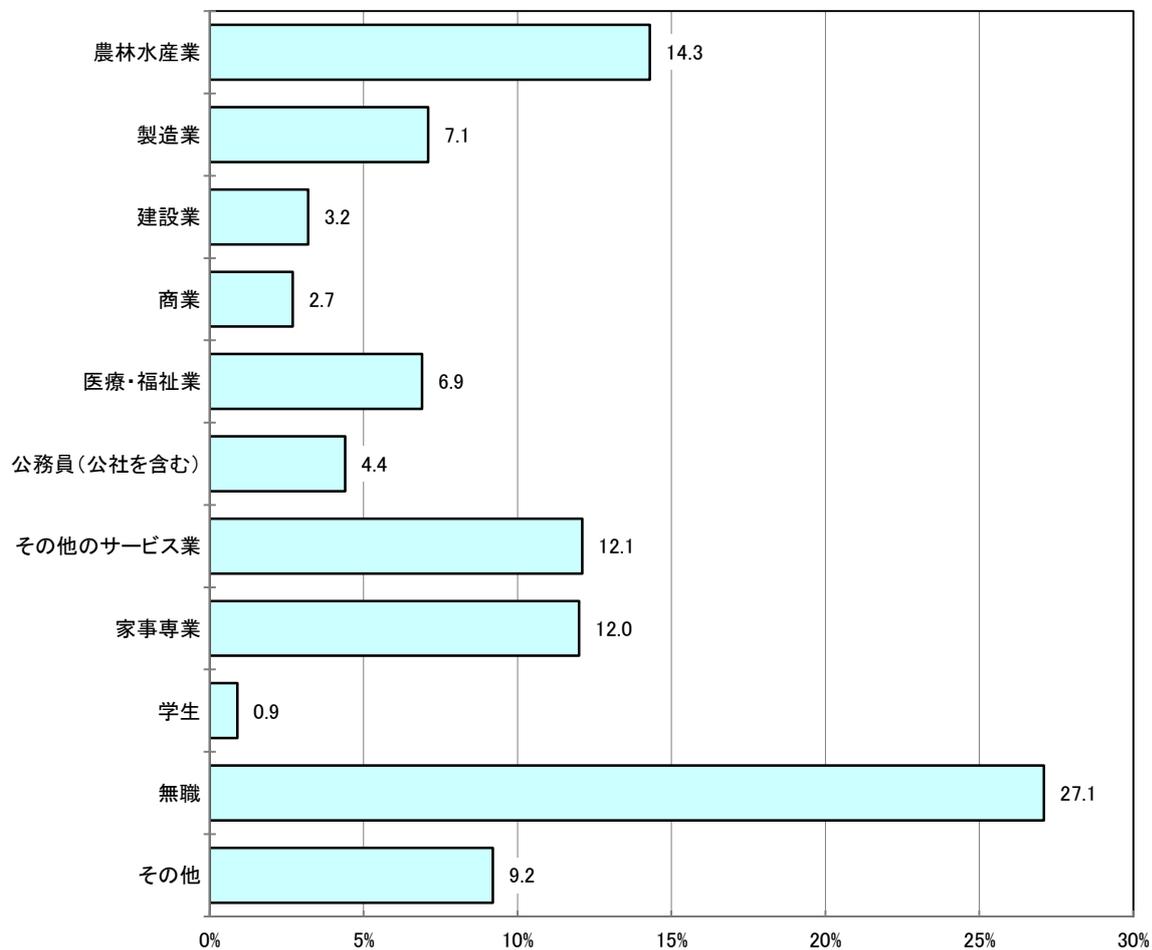
(SA) n=2,483



問5 あなたのご職業を教えてください。(SA)

「無職」が27.1%で最も高くなっています。次いで「農林水産業」が14.3%、「その他のサービス業」が12.1%、「家事専業」が12.0%が続いています。

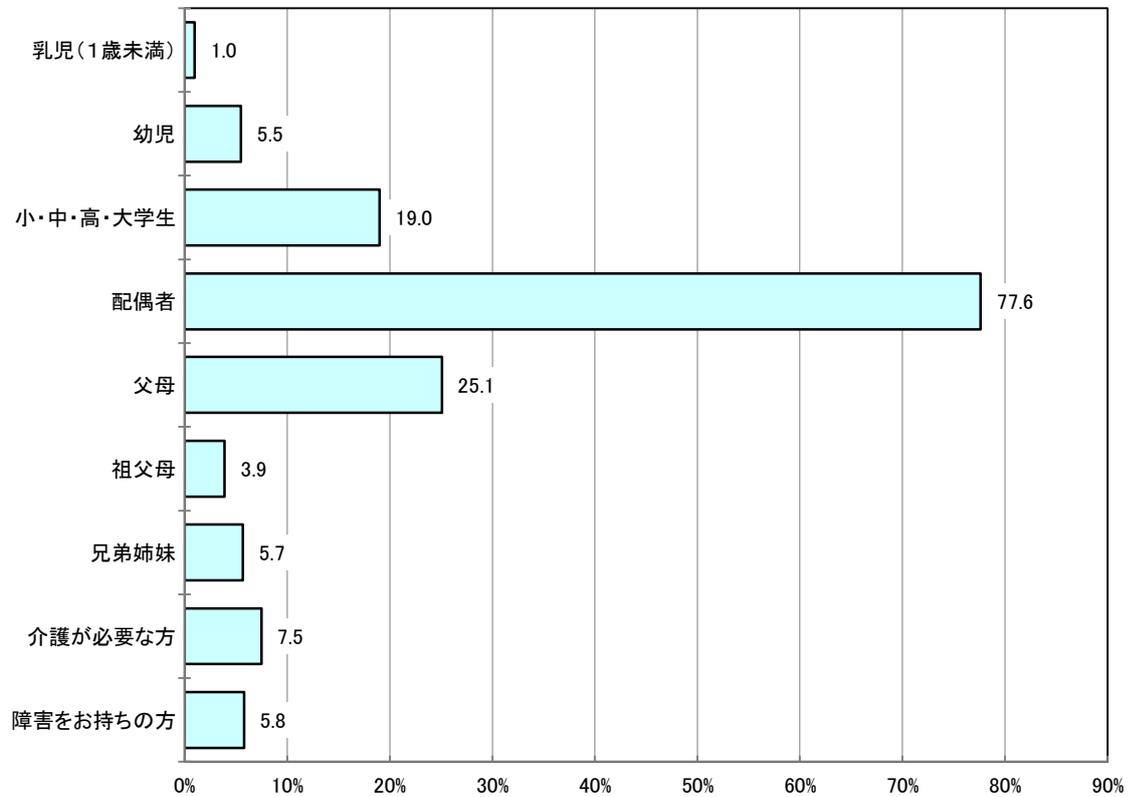
(SA) n=2,458



問6 あなたの同居の家族に次の方がおられますか。(MA)

「配偶者」が 77.6%で最も高くなっています。次いで「父母」が 25.1%、「小・中・高・大学生」が 19.0%で続いています。

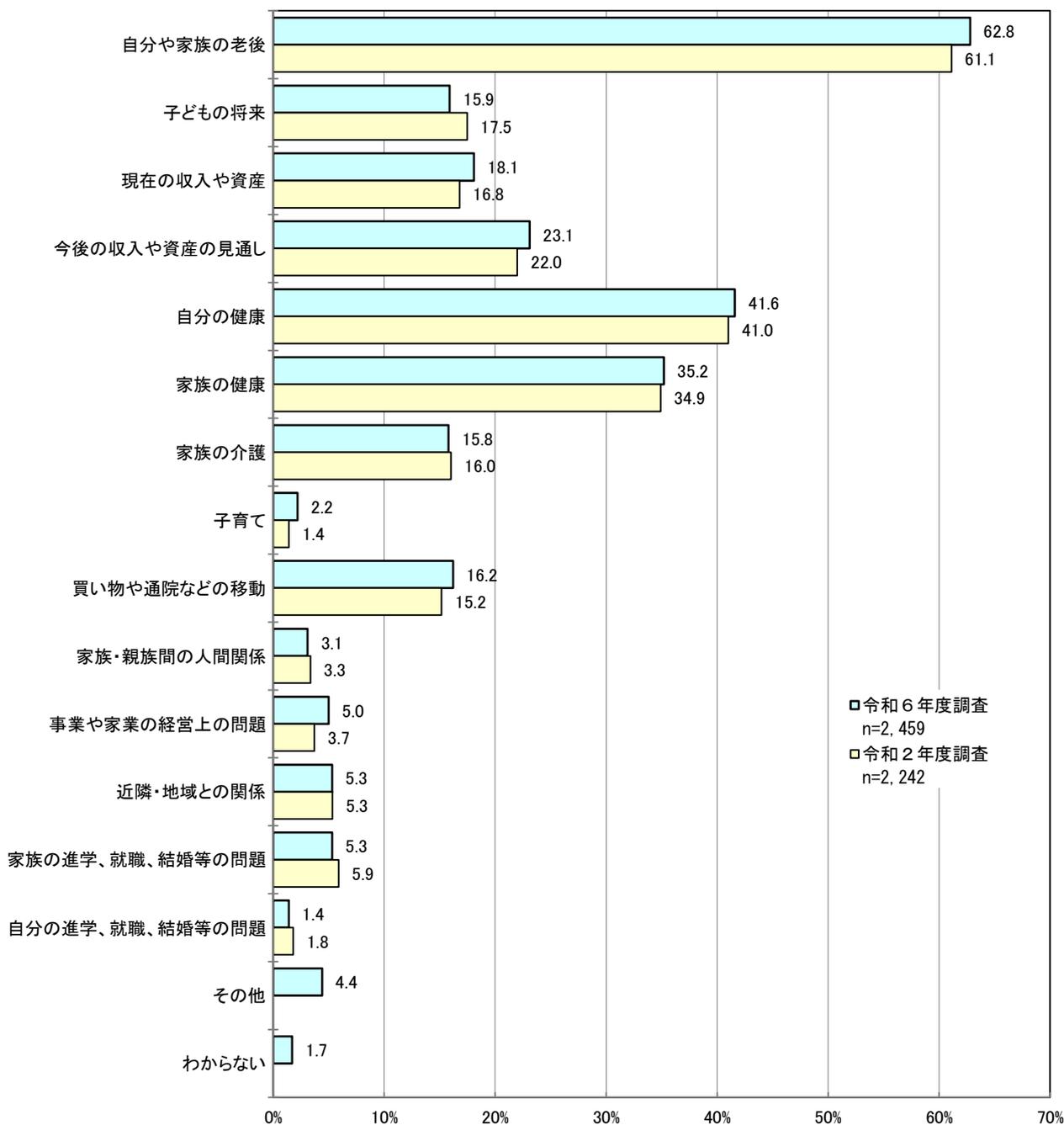
(MA) n=2,050



問7 あなたが感じている悩みや不安を教えてください。(MA)

「自分や家族の老後」が 62.8%で最も高くなっています。次いで「自分の健康」が 41.6%、「家族の健康」が 35.2%で続いています。

前回調査結果と比べると概ね同様の傾向となっています。



<問7×年齢別クロス>

『18～29歳』では、「現在の収入や資産」「自分の進学、就職、結婚等の問題」、『30～39歳』では、「子どもの将来」「現在の収入や資産」「今後の収入や資産の見通し」「子育て」、『40～49歳』では、「子どもの将来」「今後の収入や資産の見通し」「現在の収入や資産」、『70～79歳』では「自分の健康」、『80歳以上』では「自分の健康」「買い物や通院などの移動」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,459	18～29歳 n=93	30～39歳 n=128	40～49歳 n=249	50～59歳 n=320	60～69歳 n=551	70～79歳 n=700	80歳以上 n=410
自分や家族の老後	62.8	38.7	50.0	60.6	67.2	68.2	65.4	57.8
子どもの将来	15.9	6.5	45.3	37.8	22.5	13.1	9.9	4.9
現在の収入や資産	18.1	33.3	31.3	30.9	21.6	15.8	13.3	11.0
今後の収入や資産の見通し	23.1	29.0	42.2	37.3	33.8	27.9	14.0	7.6
自分の健康	41.6	12.9	18.8	24.1	28.1	43.0	51.3	58.8
家族の健康	35.2	22.6	22.7	26.5	29.1	37.6	41.0	39.3
家族の介護	15.8	14.0	14.1	14.5	23.8	16.5	12.3	16.1
子育て	2.2	5.4	20.3	6.8	1.3	-	0.1	-
買い物や通院などの移動	16.2	10.8	10.2	9.2	11.3	13.1	18.7	27.3
家族・親族間の人間関係	3.1	5.4	3.1	3.2	4.7	3.3	3.0	1.2
事業や家業の経営上の問題	5.0	5.4	4.7	6.4	5.9	6.5	3.9	3.7
近隣・地域との関係	5.3	2.2	7.0	6.0	5.3	4.9	6.0	4.4
家族の進学、就職、結婚等の問題	5.3	4.3	8.6	14.5	6.6	4.7	3.6	1.7
自分の進学、就職、結婚等の問題	1.4	29.0	2.3	1.6	-	0.2	-	-
その他	4.4	2.2	3.1	2.8	4.1	5.3	5.7	3.2
わからない	1.7	10.8	-	0.4	3.4	1.6	1.0	1.0

<問7×地区別クロス>

『伊尾小谷地区』では、「自分や家族の老後」、『小国地区』では、「自分の健康」「買い物や通院などの移動」、『宇津戸地区』『山福田地区』では「買い物や通院などの移動」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,459	甲山地区 n=330	中央地区 n=142	伊尾小谷 地区 n=143	東地区 n=124	宇津戸地 区 n=124	大田地区 n=538
自分や家族の老後	62.8	61.2	66.9	74.8	54.8	58.1	62.6
子どもの将来	15.9	21.8	16.9	14.0	16.9	15.3	19.0
現在の収入や資産	18.1	19.7	23.2	15.4	13.7	12.1	19.9
今後の収入や資産の見通し	23.1	27.9	24.6	13.3	27.4	18.5	26.4
自分の健康	41.6	37.6	43.0	40.6	50.0	40.3	37.9
家族の健康	35.2	34.2	38.0	42.0	34.7	34.7	37.4
家族の介護	15.8	14.5	18.3	16.8	9.7	18.5	17.1
子育て	2.2	6.1	2.8	0.7	4.0	-	2.6
買い物や通院などの移動	16.2	10.6	15.5	23.8	14.5	29.8	5.2
家族・親族間の人間関係	3.1	3.3	2.8	2.1	1.6	0.8	3.7
事業や家業の経営上の問題	5.0	7.6	6.3	3.5	9.7	4.0	4.3
近隣・地域との関係	5.3	3.6	9.2	4.2	2.4	5.6	4.5
家族の進学、就職、結婚等の問題	5.3	7.0	3.5	4.2	3.2	8.1	6.9
自分の進学、就職、結婚等の問題	1.4	2.4	1.4	0.7	0.8	3.2	1.1
その他	4.4	4.2	5.6	5.6	2.4	5.6	5.0
わからない	1.7	2.7	2.1	2.1	1.6	-	0.6

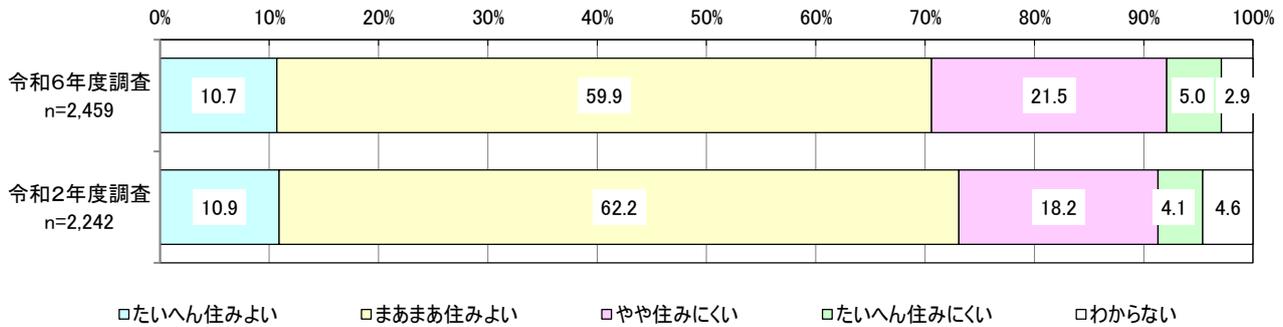
	西大田地 区 n=289	津久志地 区 n=89	大見地区 n=138	山福田地 区 n=50	小国地区 n=162	黒川地区 n=115	津名地区 n=193
自分や家族の老後	63.3	62.9	63.8	64.0	58.6	70.4	60.6
子どもの将来	14.5	11.2	9.4	8.0	16.7	13.9	10.9
現在の収入や資産	17.3	16.9	16.7	16.0	21.6	15.7	16.6
今後の収入や資産の見通し	24.9	18.0	20.3	18.0	17.9	27.8	16.6
自分の健康	45.3	43.8	44.9	38.0	51.9	43.5	36.8
家族の健康	33.6	32.6	37.0	42.0	29.6	29.6	34.7
家族の介護	17.0	10.1	16.7	18.0	13.6	11.3	17.6
子育て	0.7	-	0.7	-	-	1.7	1.0
買い物や通院などの移動	14.2	21.3	19.6	30.0	26.5	21.7	23.8
家族・親族間の人間関係	3.1	2.2	2.2	4.0	4.3	3.5	4.1
事業や家業の経営上の問題	4.5	2.2	5.1	2.0	2.5	4.3	6.2
近隣・地域との関係	5.5	4.5	8.0	10.0	7.4	5.2	5.7
家族の進学、就職、結婚等の問題	5.5	5.6	2.2	2.0	3.7	5.2	3.1
自分の進学、就職、結婚等の問題	1.0	1.1	-	4.0	2.5	-	1.6
その他	4.2	6.7	4.3	-	3.1	2.6	4.7
わからない	1.4	3.4	3.6	-	1.9	0.9	2.6

世羅町の住み心地についてお伺いします

問8 世羅町の住み心地はいかがですか。(SA)

「まあまあ住みよい」が 59.9%で最も高くなっています。次いで「やや住みにくい」が 21.5%、「たいへん住みよい」が 10.7%で続いています。

前回調査結果と比べると「やや住みにくい」の割合が若干高くなっています。



<問8 × 地区別クロス>

『宇津戸地区』『山福田地区』『黒川地区』では「たいへん住みにくい」「やや住みにくい」を合わせた割合が高くなっています。

	全体 n=2,459	甲山地区 n=323	中央地区 n=137	伊尾小谷地区 n=139	東地区 n=123	宇津戸地区 n=123	大田地区 n=529
たいへん住みよい	10.7	12.4	8.8	7.9	7.3	3.3	14.6
まあまあ住みよい	59.9	65.0	53.3	66.9	59.3	52.0	64.5
やや住みにくい	21.5	17.3	27.0	18.7	19.5	33.3	17.0
たいへん住みにくい	5.0	2.8	5.1	4.3	6.5	10.6	2.1
わからない	2.9	2.5	5.8	2.2	7.3	0.8	1.9

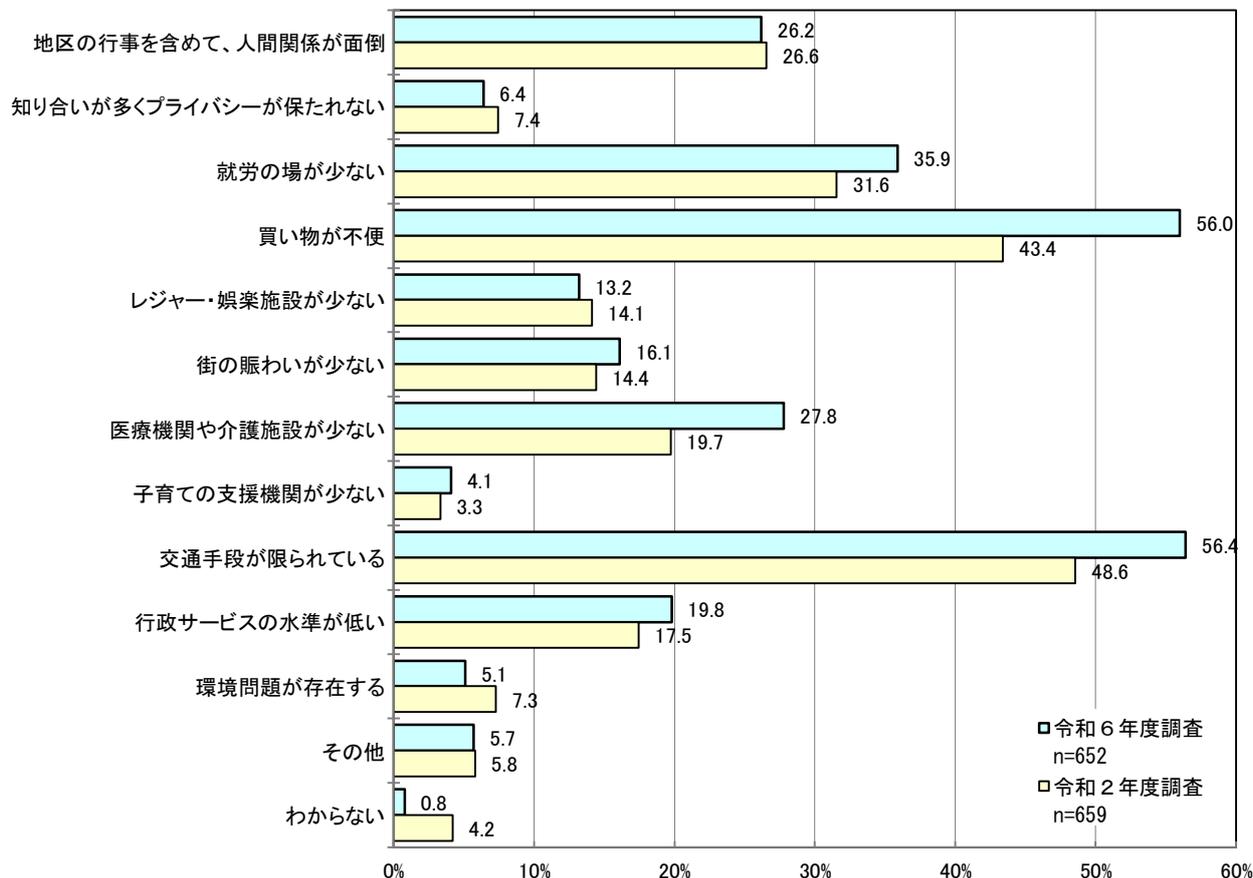
	西大田地区 n=290	津久志地区 n=87	大見地区 n=135	山福田地区 n=50	小国地区 n=160	黒川地区 n=114	津名地区 n=184
たいへん住みよい	12.1	11.5	11.1	8.0	9.4	11.4	6.5
まあまあ住みよい	65.5	67.8	58.5	50.0	56.3	44.7	50.5
やや住みにくい	17.6	17.2	20.7	28.0	22.5	31.6	31.0
たいへん住みにくい	2.8	1.1	7.4	12.0	8.8	9.6	6.5
わからない	2.1	2.3	2.2	2.0	3.1	2.6	5.4

【問8で「3. やや住みにくい」「4. たいへん住みにくい」と答えられた方】

問9 その大きな理由は何ですか。(MA)

「交通手段が限られている」が56.4%で最も高くなっています。次いで「買い物が不便」が56.0%、「就労の場が少ない」が35.9%で続いています。

前回調査結果と比べると「買い物が不便」「交流手段が限られている」の割合が高くなっています。



<問9 × 地区別クロス>

『中央地区』では、「就労の場が少ない」、『宇津戸地区』では、「地区の行事を含めて、人間関係が面倒」、『西大田地区』では、「地区の行事を含めて、人間関係が面倒」、『山福田地区』では、「医療機関や介護施設が少ない」「交通手段が限られている」、『小国地区』『黒川地区』『津名地区』では、「買い物が不便」「医療機関や介護施設が少ない」の割合が高くなっています。

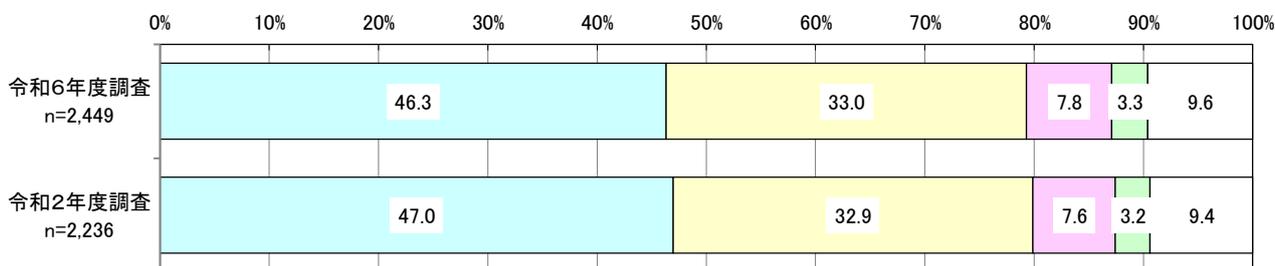
	全体 n=652	甲山地区 n=65	中央地区 n=44	伊尾小谷 地区 n=32	東地区 n=32	宇津戸地 区 n=54	大田地区 n=101
地区の行事を含めて、人間関係が面倒	26.2	10.8	31.8	25.0	21.9	42.6	24.8
知り合いが多くプライバシーが保たれない	6.4	6.2	6.8	-	3.1	3.7	11.9
就労の場が少ない	35.9	43.1	47.7	34.4	43.8	20.4	39.6
買い物が不便	56.0	58.5	56.8	62.5	53.1	59.3	31.7
レジャー・娯楽施設が少ない	13.2	27.7	20.5	6.3	12.5	11.1	21.8
街の賑わいが少ない	16.1	18.5	9.1	25.0	25.0	9.3	24.8
医療機関や介護施設が少ない	27.8	29.2	20.5	15.6	9.4	25.9	25.7
子育ての支援機関が少ない	4.1	12.3	4.5	3.1	3.1	-	5.0
交通手段が限られている	56.4	47.7	63.6	46.9	62.5	51.9	48.5
行政サービスの水準が低い	19.8	18.5	9.1	18.8	21.9	16.7	25.7
環境問題が存在する	5.1	3.1	-	6.3	9.4	11.1	5.0
その他	5.7	4.6	11.4	9.4	3.1	7.4	4.0
わからない	0.8	-	-	-	-	1.9	-

	西大田地 区 n=59	津久志地 区 n=16	大見地区 n=37	山福田地 区 n=20	小国地区 n=50	黒川地区 n=47	津名地区 n=69
地区の行事を含めて、人間関係が面倒	45.8	31.3	27.0	15.0	22.0	23.4	23.2
知り合いが多くプライバシーが保たれない	3.4	6.3	8.1	10.0	-	10.6	4.3
就労の場が少ない	42.4	37.5	29.7	15.0	28.0	36.2	29.0
買い物が不便	47.5	56.3	62.2	60.0	74.0	66.0	72.5
レジャー・娯楽施設が少ない	5.1	31.3	5.4	-	12.0	2.1	5.8
街の賑わいが少ない	18.6	25.0	10.8	-	16.0	6.4	15.9
医療機関や介護施設が少ない	11.9	18.8	18.9	40.0	44.0	48.9	39.1
子育ての支援機関が少ない	3.4	-	8.1	5.0	2.0	-	1.4
交通手段が限られている	50.8	50.0	70.3	90.0	56.0	66.0	62.3
行政サービスの水準が低い	23.7	12.5	18.9	5.0	16.0	17.0	24.6
環境問題が存在する	8.5	-	5.4	5.0	4.0	4.3	2.9
その他	8.5	-	2.7	15.0	6.0	6.4	1.4
わからない	1.7	-	-	-	2.0	2.1	-

問10 あなたは、今後も世羅町に住み続けたいですか。(SA)

「住み続けたい」が46.3%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば住み続けたい」が33.0%となっています。

前回調査結果と比べると概ね同様の傾向となっています。



□住み続けたい □どちらかといえば住み続けたい □どちらかといえば住み続けたくない □住み続けたくない □わからない

<問10×年齢別クロス>

『18～29歳』『30～39歳』では、「住み続けたくない」「どちらかといえば住み続けたくない」を合わせた割合が高くなっています。

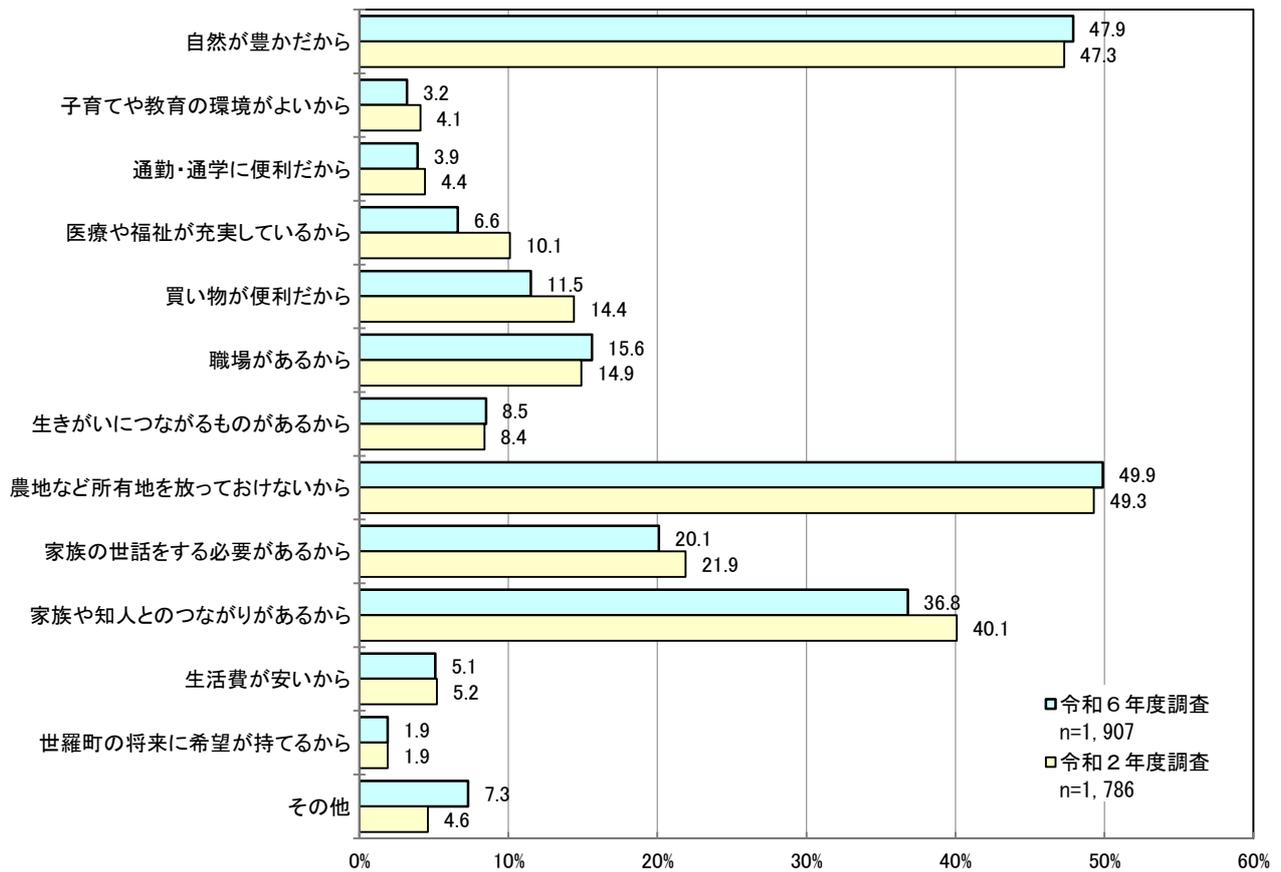
	全体 n=2,449	18～29歳 n=91	30～39歳 n=126	40～49歳 n=245	50～59歳 n=321	60～69歳 n=537	70～79歳 n=674	80歳以上 n=403
住み続けたい	46.3	11.0	26.2	30.6	35.5	48.6	53.1	63.5
どちらかといえば住み続けたい	33.0	36.3	47.6	40.4	35.8	29.8	32.3	26.3
どちらかといえば住み続けたくない	7.8	17.6	12.7	12.7	10.6	7.6	5.9	2.5
住み続けたくない	3.3	9.9	4.0	5.3	5.9	3.2	1.8	1.0
わからない	9.6	25.3	9.5	11.0	12.1	10.8	6.8	6.7

【問10で「1. 住み続けたい」「2. どちらかといえば住み続けたい」と答えられた方】

問11 あなたが世羅町に住み続けたい理由は何ですか。(MA)

「農地など所有地を放っておけないから」が49.9%で最も高くなっています。次いで「自然が豊かだから」が47.9%、「家族や知人とのつながりがあるから」が36.8%で続いています。

前回調査結果と比べると「医療や福祉が充実しているから」「買い物が便利だから」「家族や知人とのつながりがあるから」の割合が低くなっています。



<問11×年齢別クロス>

『18～29 歳』では、「自然が豊かだから」「通勤・通学に便利だから」、『30～39 歳』では、「自然が豊かだから」「子育てや教育の環境がよいから」「職場があるから」、『40～49 歳』では、「子育てや教育の環境がよいから」「職場があるから」、『50～59 歳』では、「職場があるから」「家族の世話をする必要があるから」、『70～79 歳』では、「農地など所有地を放っておけないから」、『80 歳以上』では、「医療や福祉が充実しているから」の割合が高くなっています。

	全体 n=1,907	18～29歳 n=43	30～39歳 n=92	40～49歳 n=172	50～59歳 n=225	60～69歳 n=419	70～79歳 n=563	80歳以上 n=349
自然が豊かだから	47.9	69.8	57.6	50.0	36.4	39.9	52.2	52.1
子育てや教育の環境がよいから	3.2	7.0	18.5	13.4	3.6	0.5	0.7	0.6
通勤・通学に便利だから	3.9	14.0	9.8	10.5	8.0	2.6	1.2	1.1
医療や福祉が充実しているから	6.6	-	4.3	2.3	3.1	4.8	4.4	17.8
買い物が便利だから	11.5	9.3	7.6	6.4	7.1	15.8	9.6	16.9
職場があるから	15.6	20.9	28.3	35.5	31.1	18.9	7.3	1.1
生きがいにつながるものがあるから	8.5	4.7	8.7	5.2	4.9	9.3	9.9	8.9
農地など所有地を放っておけないから	49.9	20.9	21.7	27.3	39.1	57.3	63.2	49.3
家族の世話をする必要があるから	20.1	11.6	18.5	21.5	33.8	21.7	17.6	14.3
家族や知人とのつながりがあるから	36.8	41.9	29.3	32.6	31.6	30.3	40.0	45.8
生活費が安いから	5.1	-	3.3	6.4	5.3	5.3	5.3	5.4
世羅町の将来に希望が持てるから	1.9	2.3	1.1	3.5	1.3	1.2	1.4	2.9
その他	7.3	9.3	8.7	7.6	9.3	8.4	7.3	4.6

<問11×地区別クロス>

『甲山地区』では、「職場があるから」、『東地区』『宇津戸地区』『津久志地区』では、「農地など所有地を放っておけないから」、『太田地区』では、「買い物が便利だから」の割合が高くなっています。

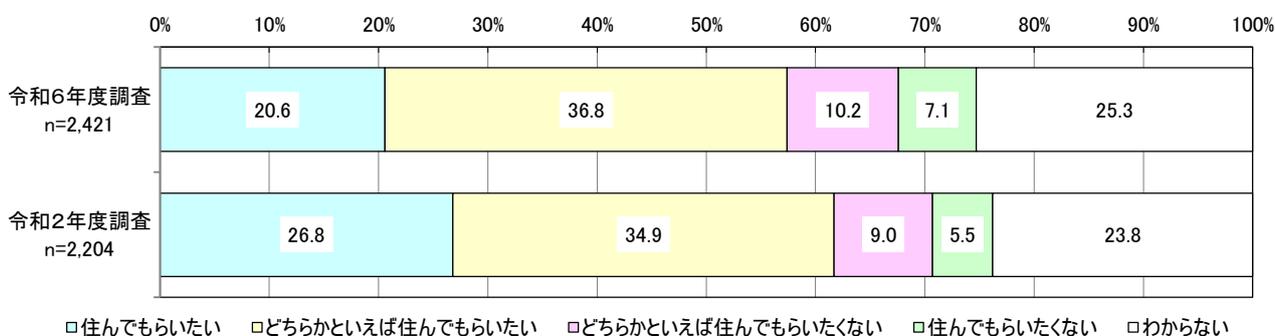
	全体 n=1,907	甲山地区 n=249	中央地区 n=94	伊尾小谷 地区 n=118	東地区 n=97	宇津戸地 区 n=88	大田地区 n=418
自然が豊かだから	47.9	51.4	51.1	44.9	44.3	36.4	44.0
子育てや教育の環境がよいから	3.2	4.4	-	1.7	1.0	3.4	4.5
通勤・通学に便利だから	3.9	9.2	3.2	1.7	-	-	7.4
医療や福祉が充実しているから	6.6	6.0	5.3	6.8	4.1	11.4	9.8
買い物が便利だから	11.5	16.5	10.6	7.6	2.1	2.3	25.6
職場があるから	15.6	27.7	16.0	13.6	7.2	4.5	19.6
生きがいにつながるものがあるから	8.5	6.8	8.5	7.6	12.4	4.5	6.0
農地など所有地を放っておけないから	49.9	30.1	58.5	49.2	59.8	61.4	41.4
家族の世話をする必要があるから	20.1	16.1	28.7	22.0	21.6	26.1	16.3
家族や知人とのつながりがあるから	36.8	32.9	28.7	44.9	46.4	35.2	34.9
生活費が安いから	5.1	3.2	4.3	7.6	1.0	6.8	5.7
世羅町の将来に希望が持てるから	1.9	1.6	3.2	0.8	3.1	1.1	1.7
その他	7.3	9.2	12.8	5.9	6.2	6.8	4.3

	西大田地 区 n=232	津久志地 区 n=71	大見地区 n=100	山福田地 区 n=38	小国地区 n=129	黒川地区 n=82	津名地区 n=143
自然が豊かだから	53.0	47.9	55.0	47.4	48.1	48.8	47.6
子育てや教育の環境がよいから	2.6	1.4	3.0	2.6	3.9	2.4	3.5
通勤・通学に便利だから	0.4	4.2	1.0	-	3.9	1.2	2.1
医療や福祉が充実しているから	4.7	9.9	11.0	-	1.6	3.7	3.5
買い物が便利だから	13.8	4.2	4.0	2.6	1.6	1.2	0.7
職場があるから	15.5	9.9	18.0	15.8	7.8	9.8	9.1
生きがいにつながるものがあるから	8.6	12.7	11.0	10.5	9.3	9.8	12.6
農地など所有地を放っておけないから	57.3	64.8	56.0	57.9	57.4	56.1	55.9
家族の世話をする必要があるから	20.3	16.9	23.0	15.8	20.9	25.6	22.4
家族や知人とのつながりがあるから	34.1	32.4	38.0	34.2	43.4	36.6	43.4
生活費が安いから	4.3	8.5	5.0	13.2	3.9	2.4	9.1
世羅町の将来に希望が持てるから	0.9	2.8	-	-	3.1	4.9	2.1
その他	7.8	7.0	8.0	7.9	7.8	9.8	7.7

問12 あなたは、あなたの子や孫にも、世羅町に住んでももらいたいと思いますか。(SA)

「どちらかといえば住んでももらいたい」が 36.8%で最も高くなっています。次いで「わからない」が 25.3%、「住んでももらいたい」が 20.6%で続いています。

前回調査結果と比べると「住んでももらいたい」の割合が低くなっています。



<問12×年齢別クロス>

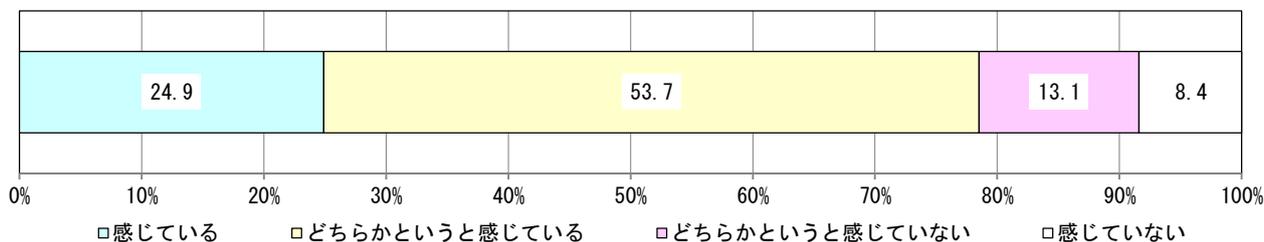
『80歳以上』では、「住んでももらいたい」「どちらかといえば住んでももらいたい」を合わせた割合が高くなっています。『30～39歳』では、「住んでももらいたくない」「どちらかといえば住んでももらいたくない」を合わせた割合が高くなっています。

	全体 n=2,421	18～29歳 n=92	30～39歳 n=128	40～49歳 n=244	50～59歳 n=311	60～69歳 n=522	70～79歳 n=673	80歳以上 n=399
住んでももらいたい	20.6	3.3	6.3	10.2	13.8	16.5	23.6	39.8
どちらかといえば住んでももらいたい	36.8	29.3	30.5	29.5	31.8	37.2	43.1	37.8
どちらかといえば住んでももらいたくない	10.2	14.1	18.8	16.0	10.0	10.0	8.9	5.5
住んでももらいたくない	7.1	12.0	9.4	9.8	10.0	7.1	6.2	3.3
わからない	25.3	41.3	35.2	34.4	34.4	29.3	18.1	13.5

問13 世羅町に愛着や誇りを感じていますか。(SA)

「どちらかというと感じている」が 53.7%で最も高くなっています。次いで「感じている」が 24.9%となっています。

(SA) n=2,441



<問13×年齢別クロス>

『18～29歳』では、「感じていない」「どちらかというと感じていない」を合わせた割合が高くなっています。

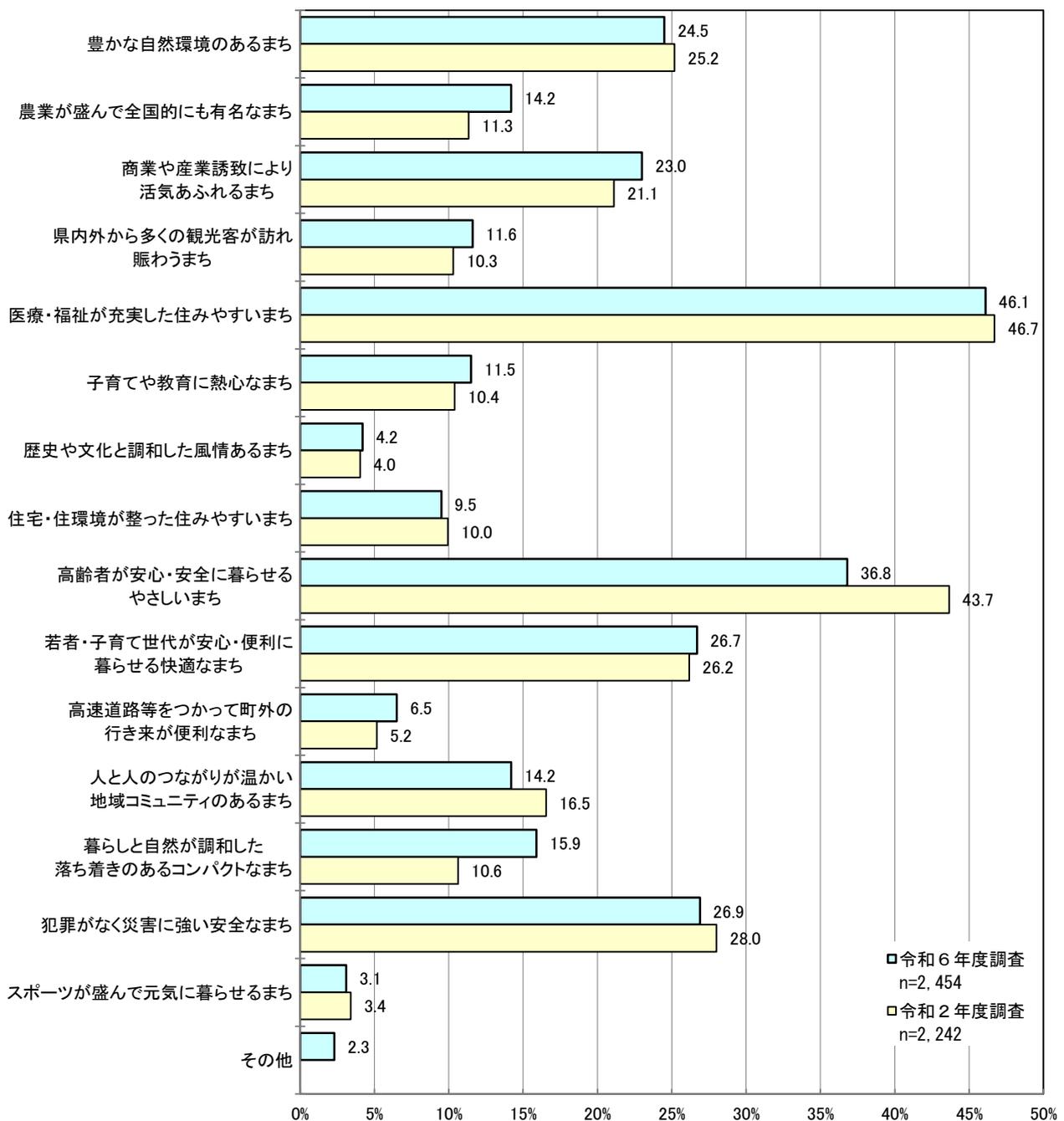
	全体 n=2,441	18～29歳 n=92	30～39歳 n=128	40～49歳 n=245	50～59歳 n=321	60～69歳 n=539	70～79歳 n=671	80歳以上 n=392
感じている	24.9	19.6	21.9	13.5	23.4	23.9	25.2	35.5
どちらかというと感じている	53.7	46.7	52.3	58.0	53.0	51.6	55.3	54.1
どちらかというと感じていない	13.1	19.6	13.3	15.5	13.7	14.5	13.1	7.4
感じていない	8.4	14.1	12.5	13.1	10.0	10.0	6.4	3.1

これからの世羅町の方向性などについてお伺いします

問 14 将来、世羅町はどのようなまちになってほしいですか。(MA)

「医療・福祉が充実した住みやすいまち」が 46.1%で最も高くなっています。次いで「高齢者が安心・安全に暮らせるやさしいまち」が 36.8%、「犯罪がなく災害に強い安全なまち」が 26.9%、「若者・子育て世代が安心・便利に暮らせる快適なまち」が 26.7%で続いています。

前回調査結果と比べると「農業が盛んで全国的にも有名なまち」「暮らしと自然が調和した落ち着いたあるコンパクトなまち」の割合が高くなっています。



<問14×年齢別クロス>

『18～29 歳』では、「豊かな自然環境のあるまち」「子育てや教育に熱心なまち」「若者・子育て世代が安心・便利に暮らせる快適なまち」「高速道路等をつかって町外の行き来が便利なまち」、『30～39 歳』では、「県内外から多くの観光客が訪れ賑わうまち」「子育てや教育に熱心なまち」「若者・子育て世代が安心・便利に暮らせる快適なまち」、『40～49 歳』では「子育てや教育に熱心なまち」、『80 歳以上』では「高齢者が安心・安全に暮らせるやさしいまち」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,454	18～29歳 n=91	30～39歳 n=128	40～49歳 n=244	50～59歳 n=322	60～69歳 n=537	70～79歳 n=682	80歳以上 n=397
豊かな自然環境のあるまち	24.5	38.5	31.3	22.1	17.4	19.7	25.4	30.7
農業が盛んで全国的にも有名なまち	14.2	8.8	18.8	13.9	14.9	12.5	15.0	15.1
商業や産業誘致により活気あふれるまち	23.0	24.2	24.2	26.2	30.4	25.7	18.3	16.9
県内外から多くの観光客が訪れ賑わうまち	11.6	9.9	24.2	12.7	16.1	10.1	7.9	12.1
医療・福祉が充実した住みやすいまち	46.1	35.2	35.9	38.9	43.5	52.3	47.7	47.6
子育てや教育に熱心なまち	11.5	24.2	34.4	22.1	12.1	10.2	6.6	5.5
歴史や文化と調和した風情あるまち	4.2	6.6	1.6	3.3	3.7	4.7	4.4	4.5
住宅・住環境が整った住みやすいまち	9.5	11.0	15.6	14.8	13.7	8.8	8.5	3.8
高齢者が安心・安全に暮らせるやさしいまち	36.8	7.7	13.3	19.7	31.4	38.2	44.0	51.9
若者・子育て世代が安心・便利に暮らせる快適なまち	26.7	40.7	41.4	35.2	25.8	28.9	24.2	14.9
高速道路等をつかって町外の行き来が便利なまち	6.5	17.6	5.5	9.4	9.0	6.3	5.1	3.0
人と人のつながりが温かい地域コミュニティのあるまち	14.2	7.7	14.8	7.8	10.9	10.4	17.0	22.4
暮らしと自然が調和した落ち着いたまち	15.9	15.4	14.1	11.9	19.3	17.3	16.9	11.8
犯罪がなく災害に強い安全なまち	26.9	14.3	11.7	20.1	25.8	30.4	30.4	29.5
スポーツが盛んで元気に暮らせるまち	3.1	6.6	3.1	7.0	4.0	2.6	2.3	1.5
その他	2.3	1.1	0.8	4.1	2.5	2.8	2.3	1.3

<問14×地区別クロス>

『宇津戸地区』『山福田地区』では、「高齢者が安心・安全に暮らせるやさしいまち」、『津久志地区』では、「豊かな自然環境のあるまち」「犯罪がなく災害に強い安全なまち」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,454	甲山地区 n=320	中央地区 n=135	伊尾小谷 地区 n=140	東地区 n=124	宇津戸地 区 n=123	大田地区 n=529
豊かな自然環境のあるまち	24.5	25.0	22.2	25.0	27.4	25.2	23.6
農業が盛んで全国的にも有名なまち	14.2	10.9	15.6	10.7	16.1	10.6	12.9
商業や産業誘致により活気あふれるまち	23.0	25.3	31.9	23.6	18.5	22.8	25.9
県内外から多くの観光客が訪れ賑わうまち	11.6	13.8	8.1	13.6	12.1	12.2	12.3
医療・福祉が充実した住みやすいまち	46.1	39.7	44.4	48.6	38.7	39.8	47.3
子育てや教育に熱心なまち	11.5	14.7	14.8	10.7	13.7	11.4	14.4
歴史や文化と調和した風情あるまち	4.2	8.4	5.9	5.7	4.0	4.1	4.3
住宅・住環境が整った住みやすいまち	9.5	11.3	13.3	12.9	4.8	8.9	10.4
高齢者が安心・安全に暮らせるやさしいまち	36.8	29.7	40.7	45.0	41.1	50.4	31.0
若者・子育て世代が安心・便利に暮らせる快適なまち	26.7	26.6	23.0	24.3	30.6	30.9	27.6
高速道路等をつかって町外の行き来が便利 なまち	6.5	8.4	9.6	2.9	4.0	5.7	9.1
人と人のつながりが温かい地域コミュニティ のあるまち	14.2	11.3	11.9	17.9	19.4	13.8	11.3
暮らしと自然が調和した落ち着いたあるコン パクトなまち	15.9	21.3	12.6	13.6	11.3	8.9	14.6
犯罪がなく災害に強い安全なまち	26.9	23.4	24.4	30.7	26.6	28.5	24.2
スポーツが盛んで元気に暮らせるまち	3.1	4.1	1.5	2.9	4.8	1.6	5.1
その他	2.3	2.2	3.7	2.1	3.2	1.6	2.8

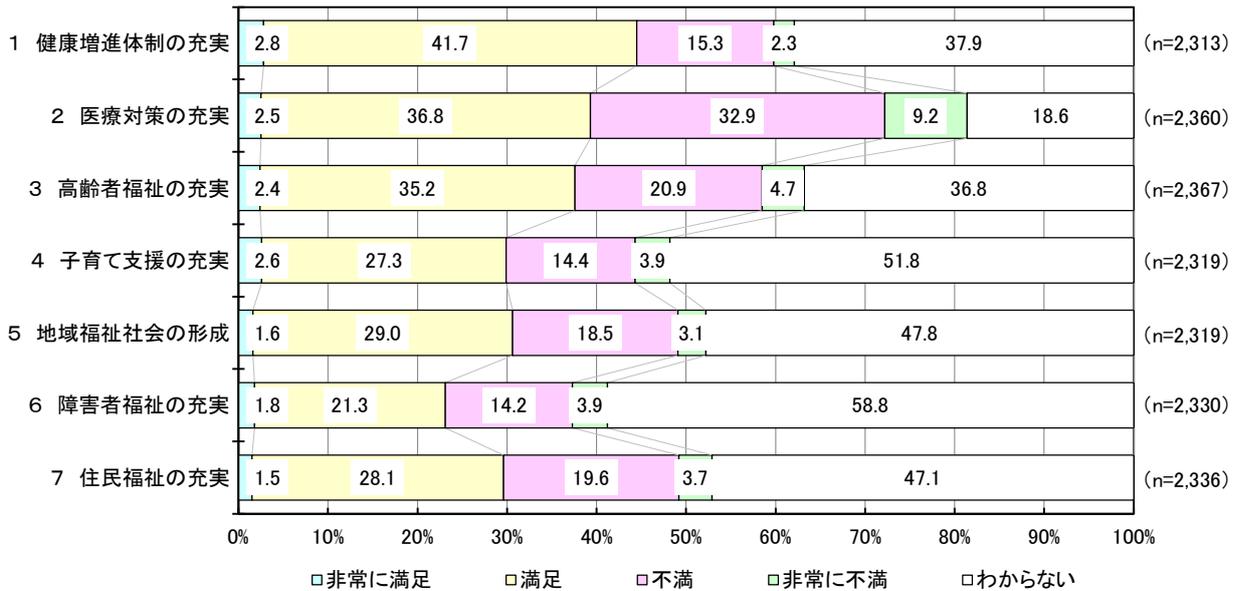
	西大田地 区 n=288	津久志地 区 n=88	大見地区 n=135	山福田地 区 n=51	小国地区 n=158	黒川地区 n=114	津名地区 n=185
豊かな自然環境のあるまち	23.3	35.2	20.0	27.5	25.3	30.7	17.8
農業が盛んで全国的にも有名なまち	18.8	19.3	17.8	3.9	10.1	20.2	17.8
商業や産業誘致により活気あふれるまち	23.3	15.9	22.2	13.7	18.4	14.0	18.4
県内外から多くの観光客が訪れ賑わうまち	8.3	11.4	17.0	11.8	10.8	4.4	12.4
医療・福祉が充実した住みやすいまち	49.3	45.5	45.2	58.8	53.2	49.1	47.6
子育てや教育に熱心なまち	8.3	11.4	8.9	7.8	7.6	12.3	7.0
歴史や文化と調和した風情あるまち	3.5	4.5	1.5	-	2.5	0.9	2.2
住宅・住環境が整った住みやすいまち	8.0	9.1	8.9	7.8	9.5	6.1	8.1
高齢者が安心・安全に暮らせるやさしいまち	39.2	39.8	36.3	43.1	33.5	42.1	36.8
若者・子育て世代が安心・便利に暮らせる快 適なまち	27.8	17.0	23.0	31.4	25.9	28.9	25.4
高速道路等をつかって町外の行き来が便利 なまち	6.6	5.7	5.2	3.9	6.3	1.8	3.8
人と人のつながりが温かい地域コミュニティ のあるまち	12.8	17.0	16.3	11.8	17.1	18.4	17.8
暮らしと自然が調和した落ち着いたあるコン パクトなまち	14.2	11.4	21.5	15.7	18.4	14.0	19.5
犯罪がなく災害に強い安全なまち	30.9	37.5	24.4	33.3	32.9	23.7	25.4
スポーツが盛んで元気に暮らせるまち	3.5	2.3	1.5	2.0	3.2	-	1.1
その他	2.4	1.1	2.2	-	0.6	1.8	2.7

問 15 次にあげる世羅町の施策は、あなたの「今」、あるいは「これから」の生活について、現状の満足度とその重要度をお聞きます。(各SA)

【健幸づくり】

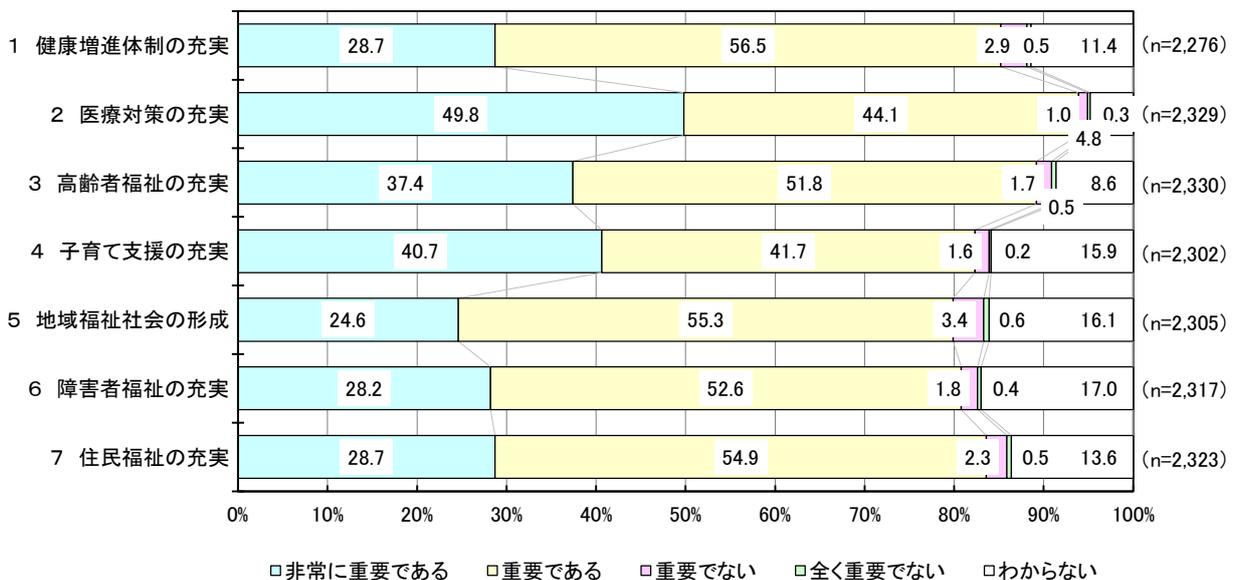
① 満足度

「非常に満足」「満足」を合わせた割合では、『1 健康増進体制の充実』が 44.5%で最も高く、次いで『2 医療対策の充実』が 39.3%、『3 高齢者福祉の充実』が 37.6%となっています。



② 重要度

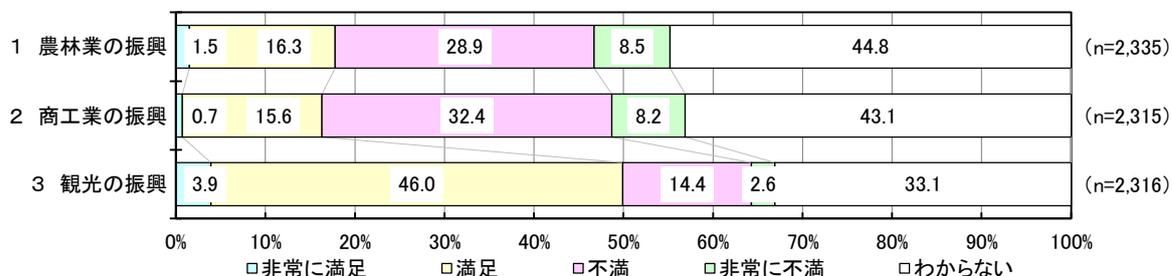
「非常に重要である」「重要である」を合わせた割合では、『2 医療対策の充実』が 93.9%で最も高く、次いで『3 高齢者福祉の充実』が 89.2%、『1 健康増進体制の充実』が 85.2%となっています。



【ものづくり】

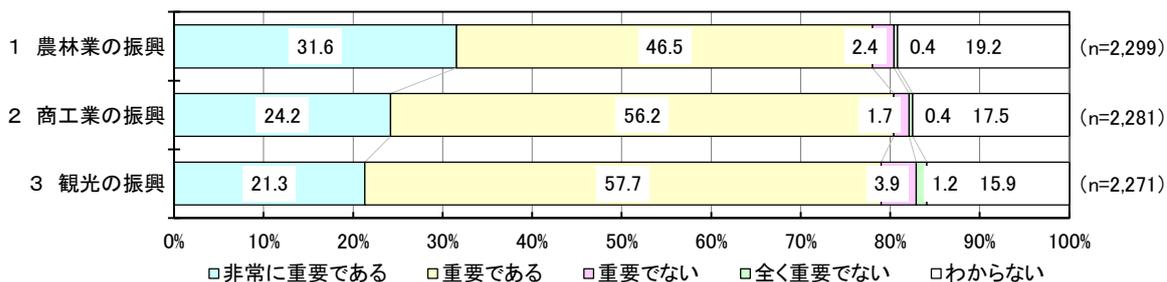
① 満足度

「非常に満足」「満足」を合わせた割合では、『3 観光の振興』が 49.9%で最も高く、次いで『1 農林業の振興』が 17.8%、『2 商工業の振興』が 16.3%となっています。



② 重要度

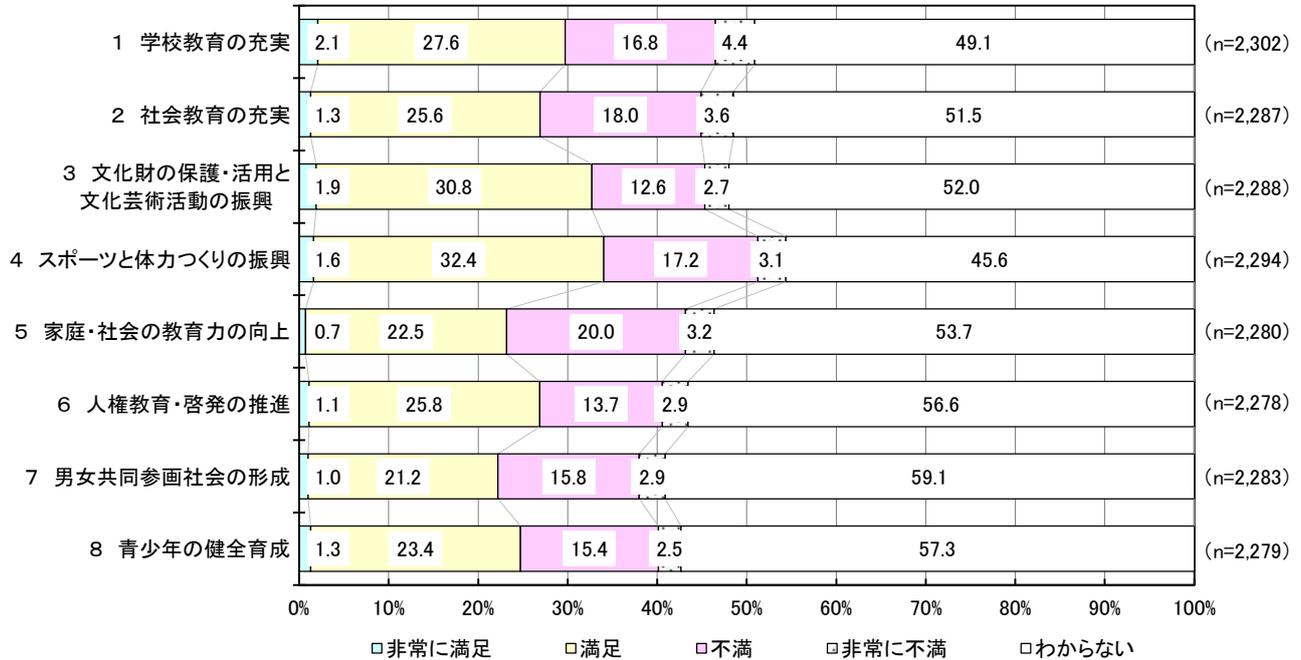
「非常に重要である」「重要である」を合わせた割合では、『2 商工業の振興』が 80.4%で最も高く、次いで『3 観光の振興』が 79.0%、『1 農林業の振興』が 78.1%となっています。



【人づくり】

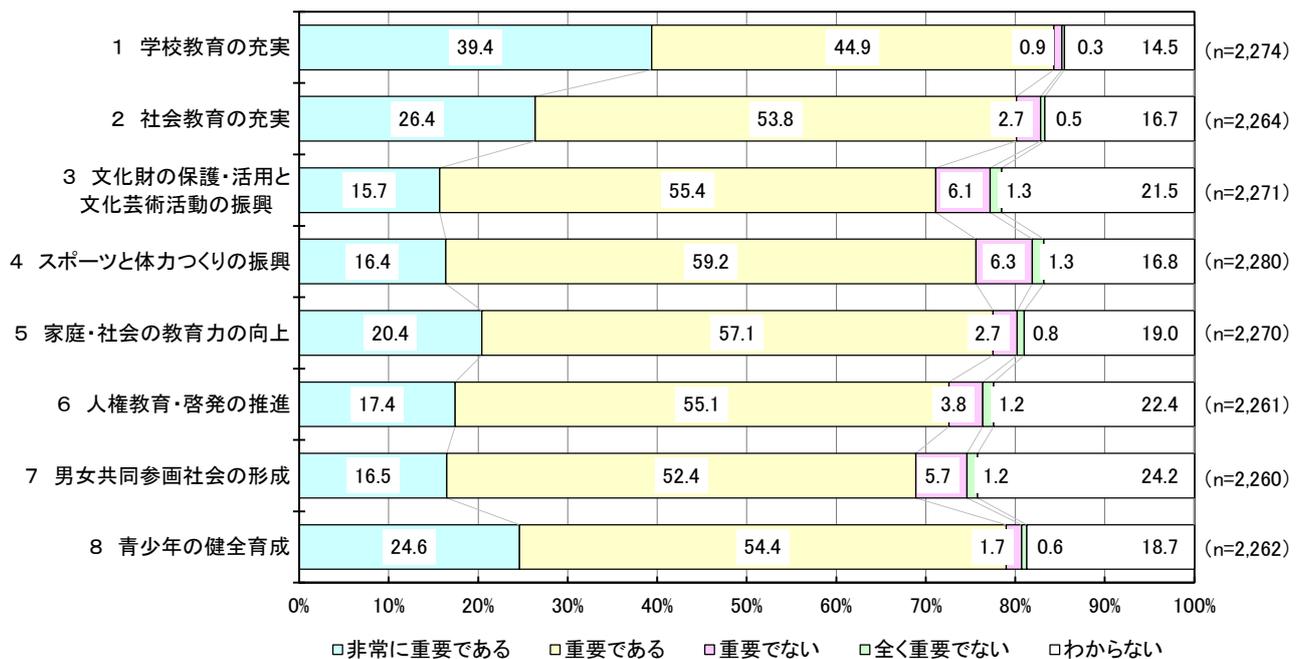
① 満足度

「非常に満足」「満足」を合わせた割合では、『4 スポーツと体力づくりの振興』が 34.0%で最も高く、次いで『3 文化財の保護・活用と文化芸術活動の振興』が 32.7%、『1 学校教育の充実』が 29.7%となっています。



② 重要度

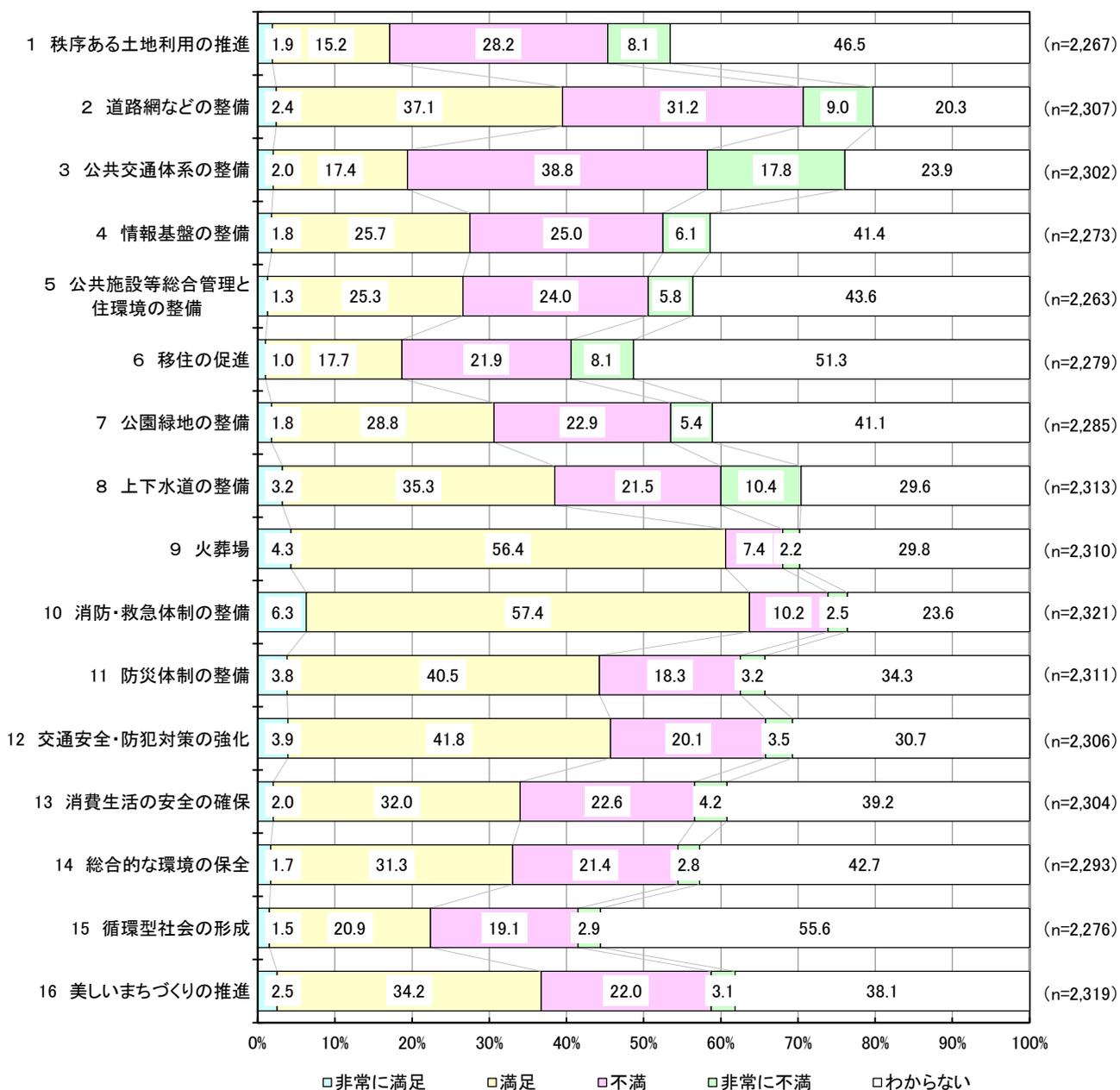
「非常に重要である」「重要である」を合わせた割合では、『1 学校教育の充実』が 84.3%で最も高く、次いで『2 社会教育の充実』が 80.2%、『8 青少年の健全育成』が 79.0%となっています。



【安全安心づくり】

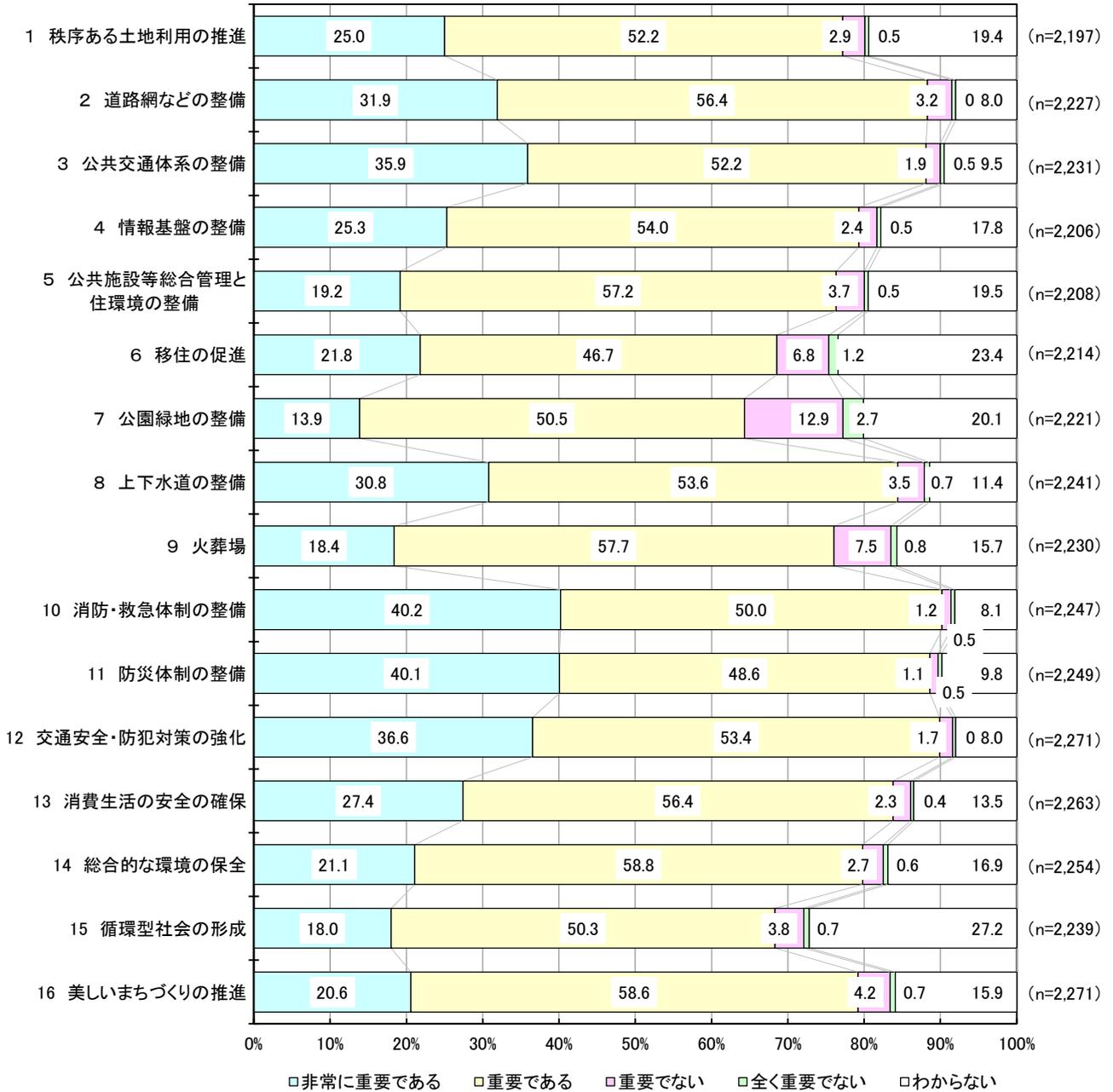
① 満足度

「非常に満足」「満足」を合わせた割合では、『10 消防・救急体制の整備』が 63.7%で最も高く、次いで『9 火葬場』が 60.7%、『12 交通安全・防犯対策の強化』が 45.7%となっています。



② 重要度

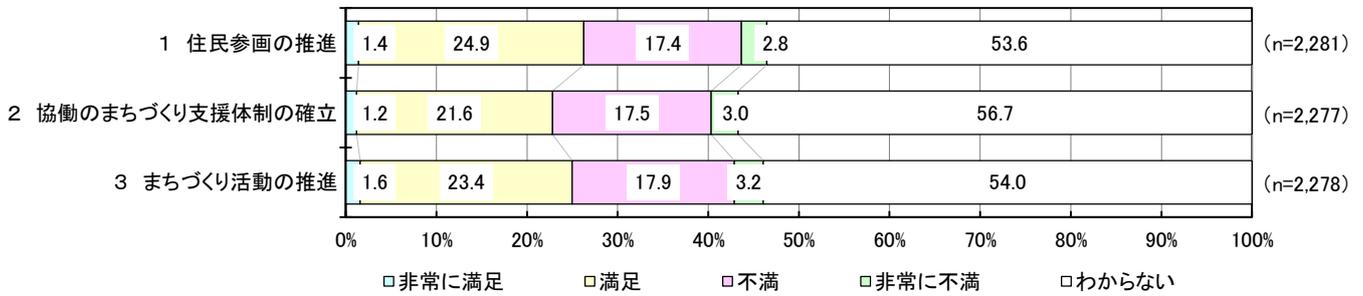
「非常に重要である」「重要である」を合わせた割合では、『10 消防・救急体制の整備』が 90.2%で最も高く、次いで『12 交通安全・防犯対策の強化』が 90.0%、『11 防災体制の整備』が 88.7%となっています。



【地域づくり】

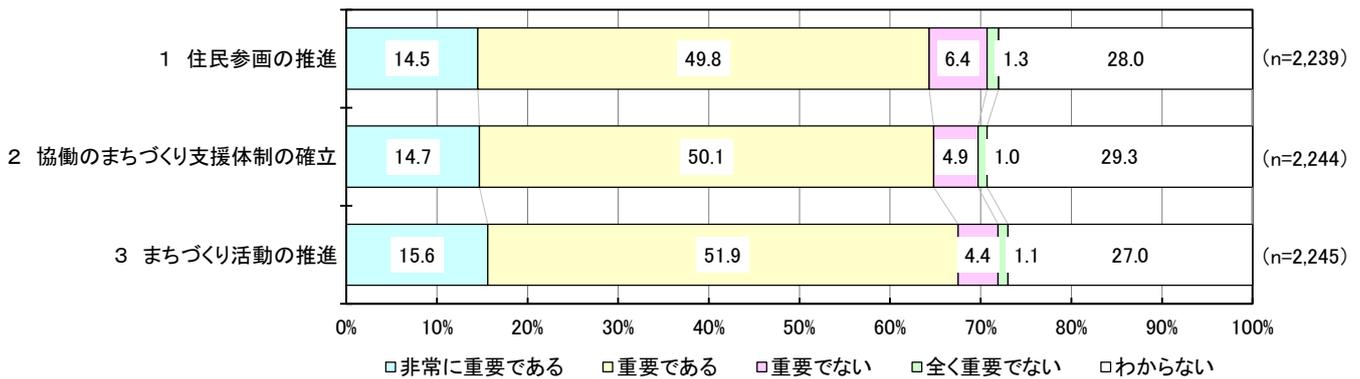
① 満足度

「非常に満足」「満足」を合わせた割合では、『1 住民参画の推進』が26.3%で最も高く、次いで『3 まちづくり活動の推進』が25.0%、『2 協働のまちづくり支援体制の確立』が22.8%となっています。



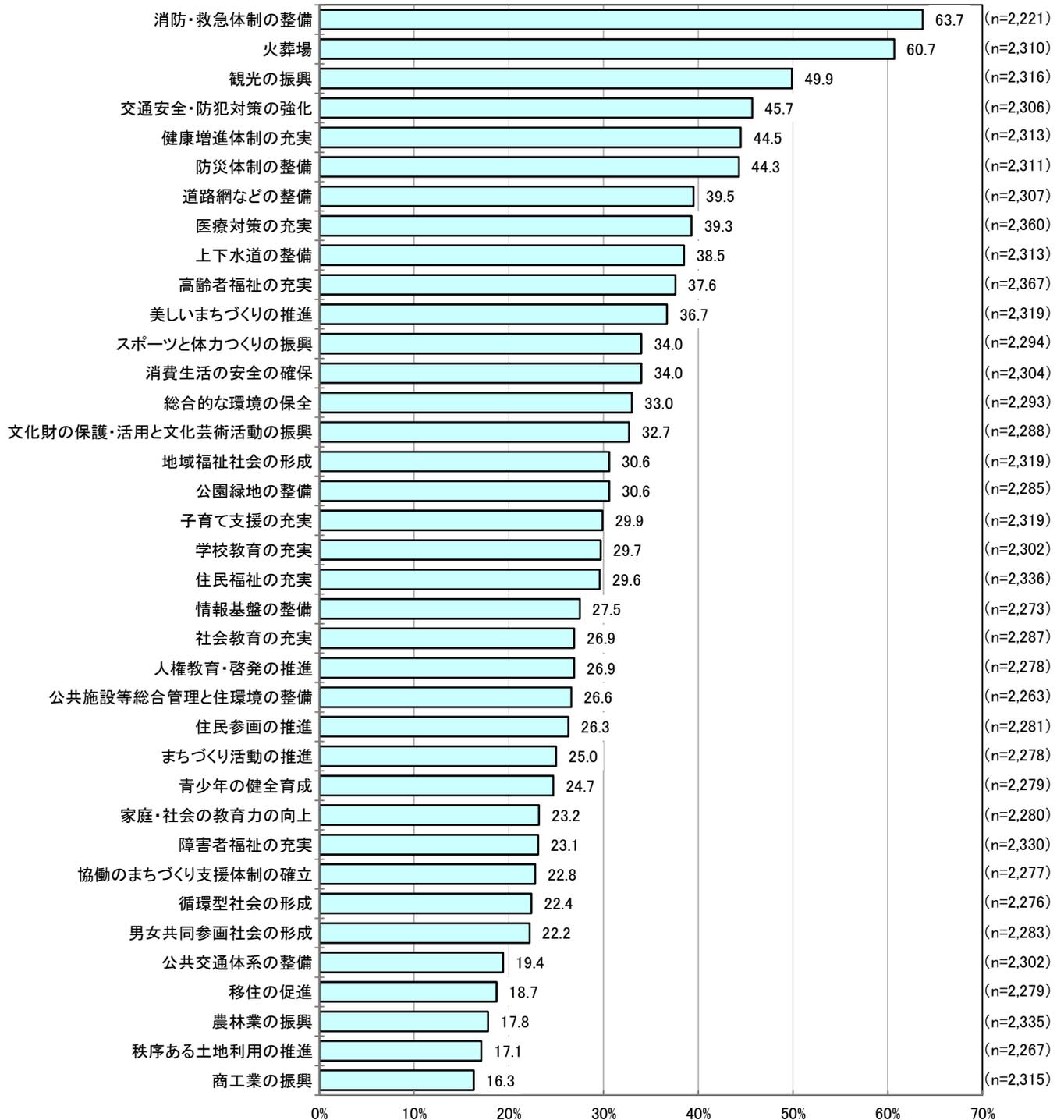
② 重要度

「非常に重要である」「重要である」を合わせた割合では、『3 まちづくり活動の推進』が67.5%で最も高く、次いで『2 協働のまちづくり支援体制の確立』が64.8%、『1 住民参画の推進』が64.3%となっています。



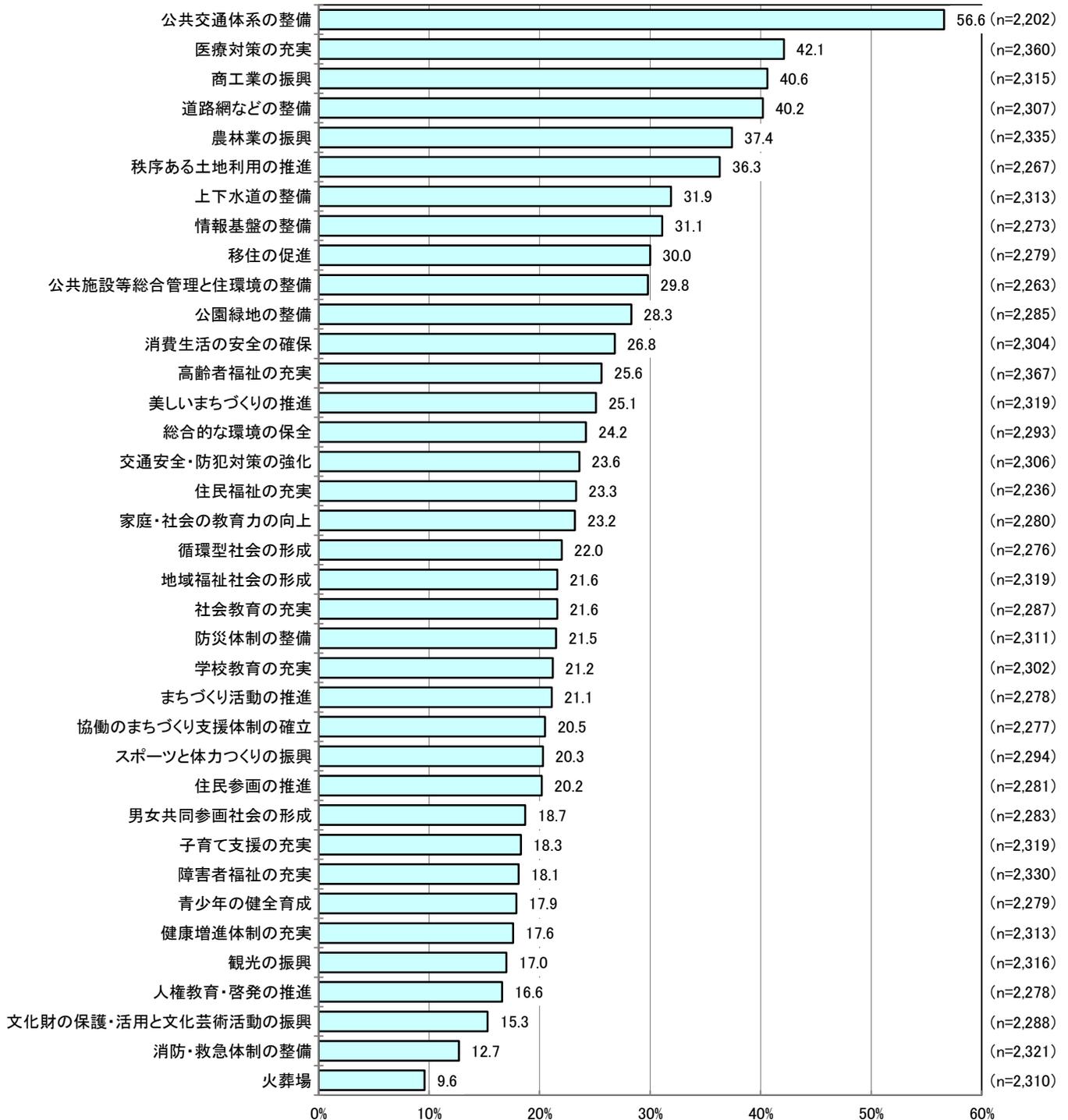
【全施策一覧 満足度（高い順）】

「非常に満足」「満足」を合わせた満足度の高い施策では、『消防・救急体制の整備』『火葬場』『観光の振興』の順に高くなっています。



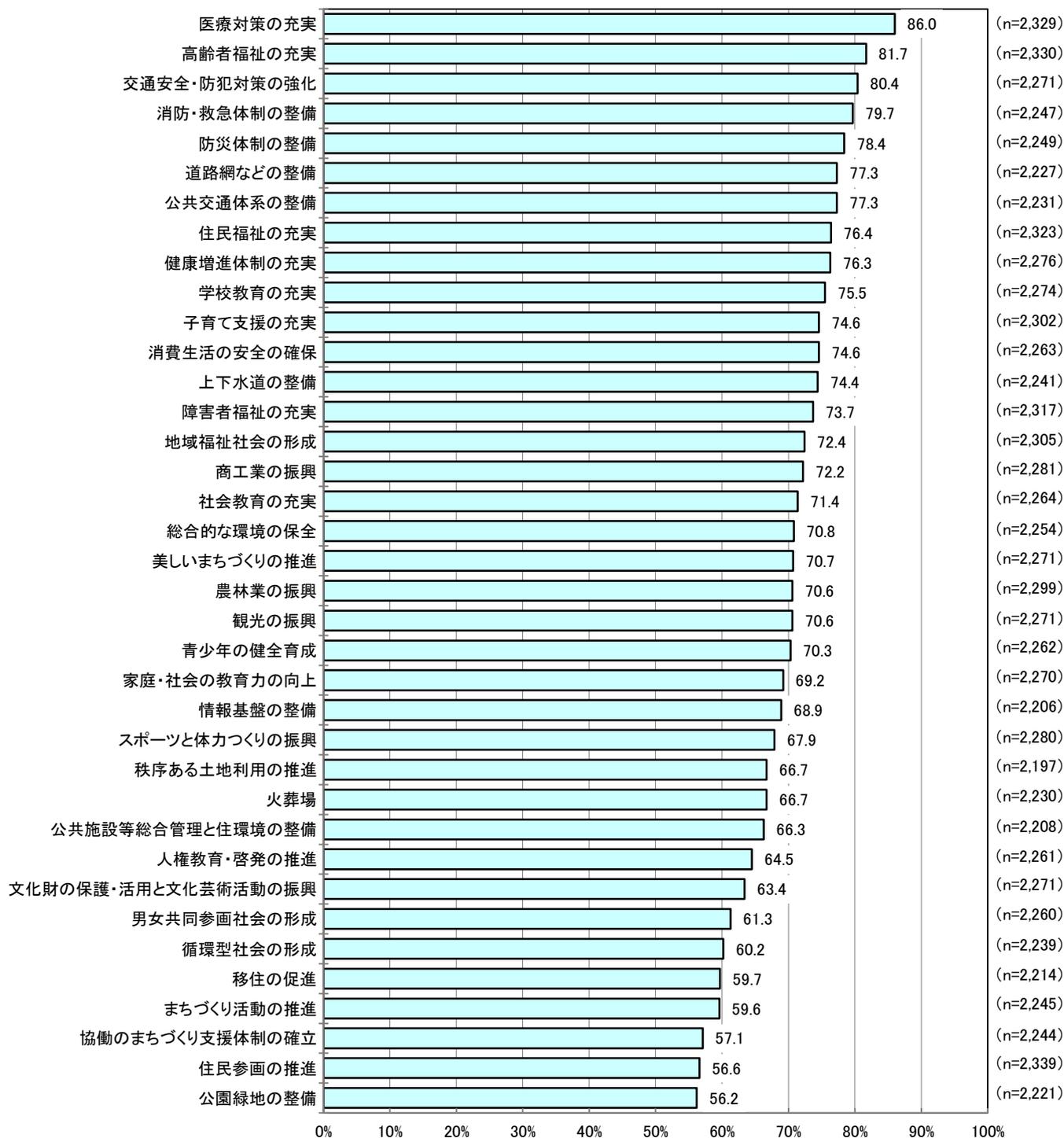
【全施策一覧 満足度（低い順）】

「非常に不満」「不満」を合わせた満足度の低い施策では、『公共交通体系の整備』『医療対策の充実』『商工業の振興』の順に高くなっています。



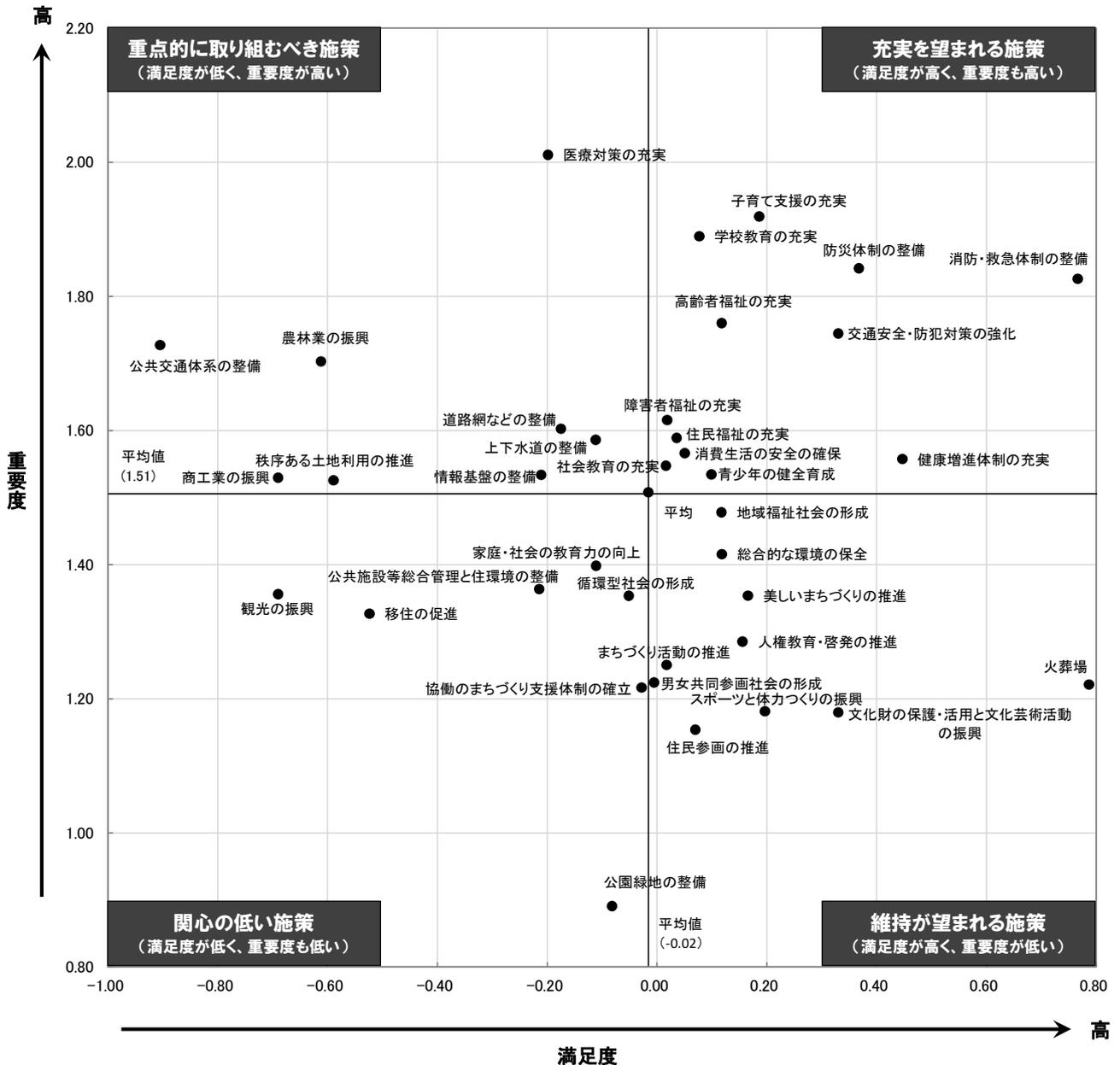
【全施策一覧 重要度】

「非常に重要である」「重要である」を合わせた重要だと思う施策では、『医療対策の充実』『高齢者福祉の充実』『交通安全・防犯対策の強化』の順に高くなっています。



【分野別の施策についての満足度と重要度】

重要度が高く、満足度が低い項目は、「医療対策の充実」「公共交通体系の整備」「農林業の振興」「道路網などの整備」「上下水道の整備」「商工業の振興」「秩序ある土地利用の推進」「情報基盤の整備」の8項目となっています。

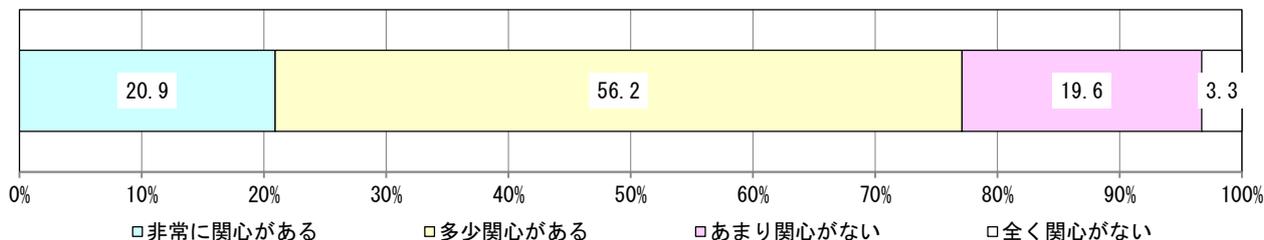


回答のうち「非常に満足」を+3点、「満足」を+1点、「不満」を▲1点、「非常に不満」を▲3点、「非常に重要」を+3点、「重要」を+1点、「重要でない」を▲1点、「全く重要でない」を▲3点と点数化し、集計したものを各標本数で除して集計。以下同様。

問 16 あなたは、世羅町で実施している施策や行政サービスについて、どの程度関心をお持ちですか。(SA)

「多少関心がある」が 56.2%で最も高くなっています。次いで「非常に関心がある」が 20.9%、「あまり関心がない」が 19.6%となっています。

(SA) n=2,416



<問16×年齢別クロス>

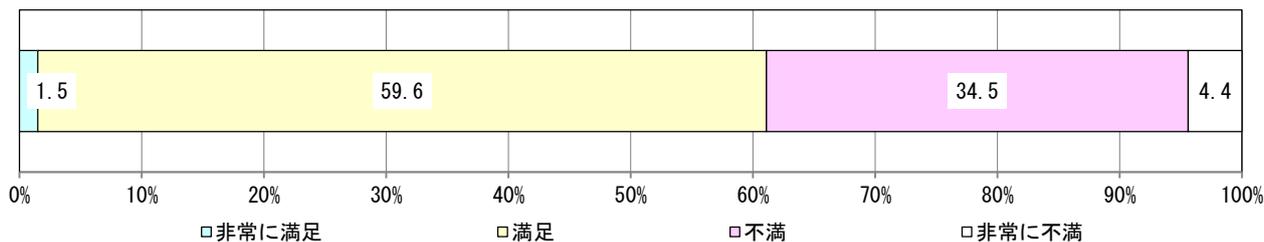
『18～29歳』『30～39歳』では、「全く関心がない」「あまり関心がない」を合わせた割合が高くなっています。

	全体 n=2,416	18～29歳 n=90	30～39歳 n=127	40～49歳 n=250	50～59歳 n=316	60～69歳 n=538	70～79歳 n=666	80歳以上 n=376
非常に関心がある	20.9	6.7	14.2	17.6	12.0	19.1	25.1	30.3
多少関心がある	56.2	47.8	53.5	52.8	57.9	59.7	57.2	52.4
あまり関心がない	19.6	33.3	25.2	22.4	25.3	19.1	16.2	16.2
全く関心がない	3.3	12.2	7.1	7.2	4.7	2.0	1.5	1.1

問 17 あなたは、世羅町で実施している施策や行政サービスについて、どの程度満足されていますか。(SA)

「満足」が 59.6%で最も高くなっています。次いで「不満」が 34.5%となっています。

(SA) n=2,312



<問17×年齢別クロス>

『30～39歳』『40～49歳』では、「不満」「非常に不満」を合わせた割合が高くなっています。

	全体 n=2,312	18～29歳 n=86	30～39歳 n=125	40～49歳 n=243	50～59歳 n=306	60～69歳 n=510	70～79歳 n=630	80歳以上 n=360
非常に満足	1.5	1.2	0.8	1.6	2.0	1.4	1.1	2.5
満足	59.6	66.3	52.8	50.2	52.6	52.4	65.6	73.6
不満	34.5	27.9	40.0	41.6	39.5	41.0	30.2	22.5
非常に不満	4.4	4.7	6.4	6.6	5.9	5.3	3.2	1.4

<問17×地区別クロス>

『津久志地区』では、「非常に満足」「満足」を合わせた割合が高くなっています。

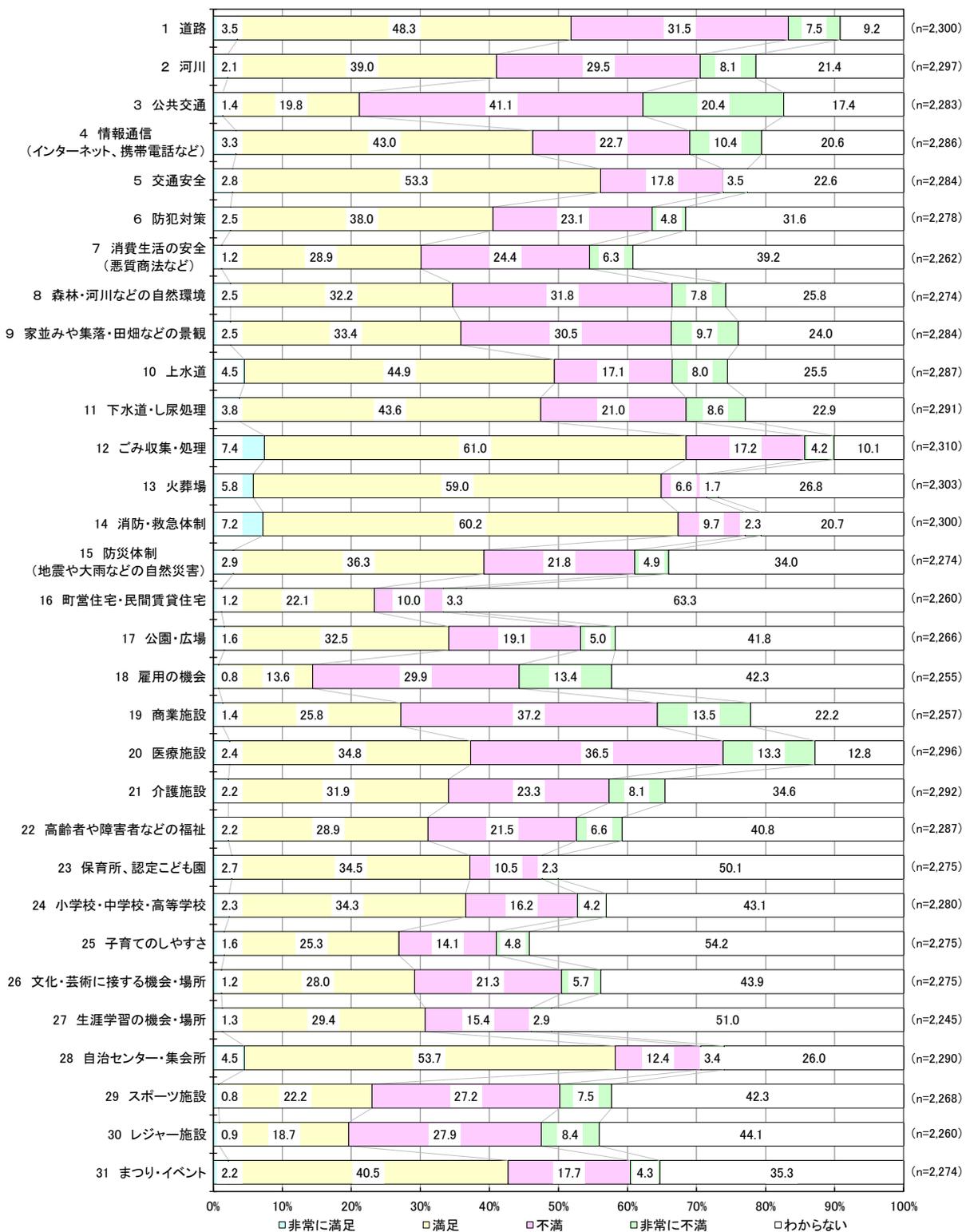
	全体 n=2,312	甲山地区 n=314	中央地区 n=127	伊尾小谷地区 n=129	東地区 n=114	宇津戸地区 n=110	大田地区 n=498
非常に満足	1.5	1.6	0.8	-	-	2.7	2.4
満足	59.6	57.3	51.2	58.9	62.3	63.6	58.2
不満	34.5	37.3	39.4	38.0	30.7	27.3	36.3
非常に不満	4.4	3.8	8.7	3.1	7.0	6.4	3.0

	西大田地区 n=267	津久志地区 n=80	大見地区 n=128	山福地区 n=49	小国地区 n=149	黒川地区 n=103	津名地区 n=180
非常に満足	1.5	2.5	1.6	2.0	0.7	1.9	1.1
満足	62.9	76.3	60.2	61.2	58.4	57.3	61.1
不満	31.1	20.0	33.6	34.7	38.3	35.0	32.8
非常に不満	4.5	1.3	4.7	2.0	2.7	5.8	5.0

問 18 世羅町の生活環境・生活条件について、現状の満足度とその重要度をお聞きします。
(各SA)

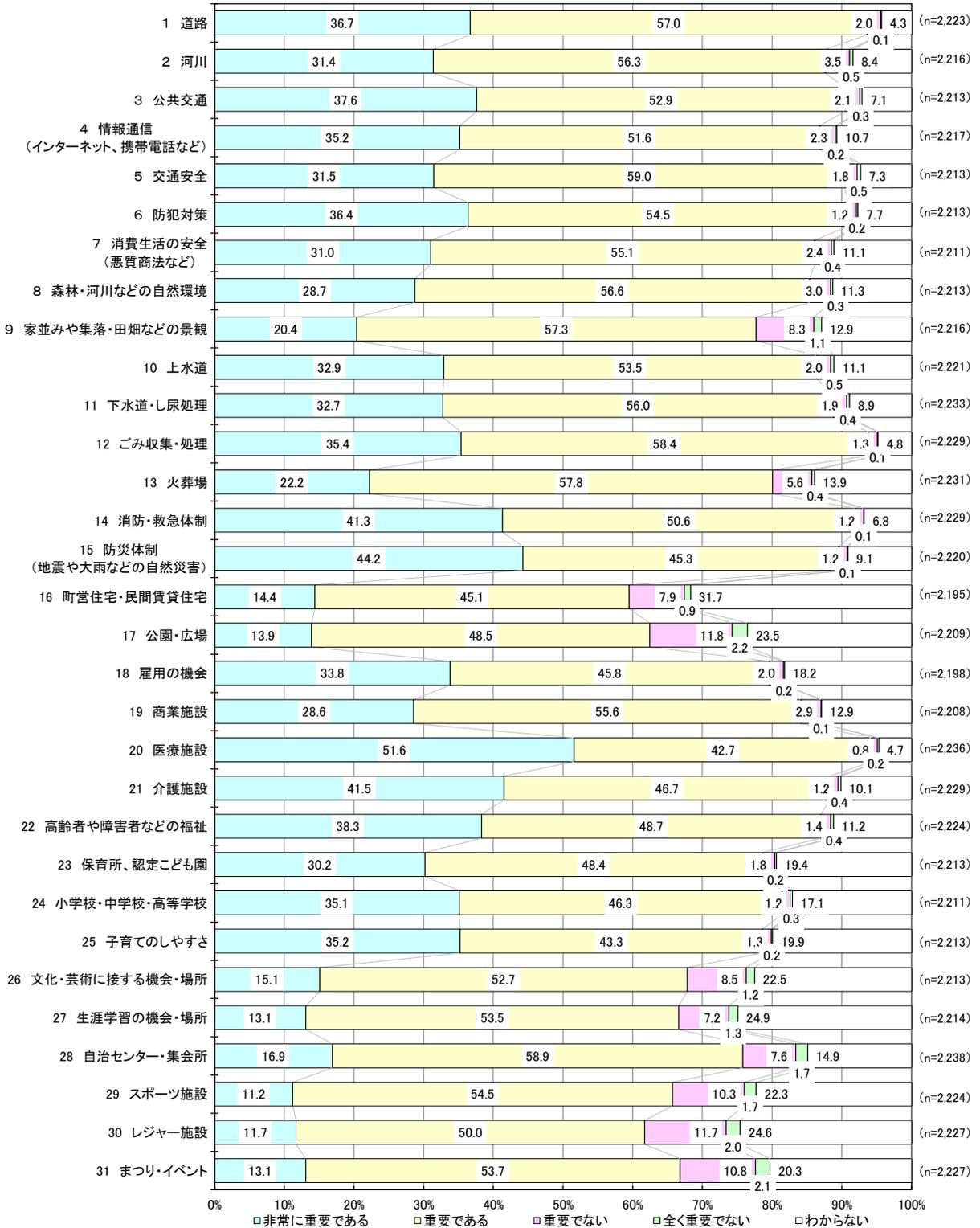
① 満足度

「非常に満足」「満足」を合わせた割合では、『12 ごみ収集・処理』が 68.4%で最も高く、次いで『14 消防・救急体制』が 67.4%、『13 火葬場』が 64.8%となっています。



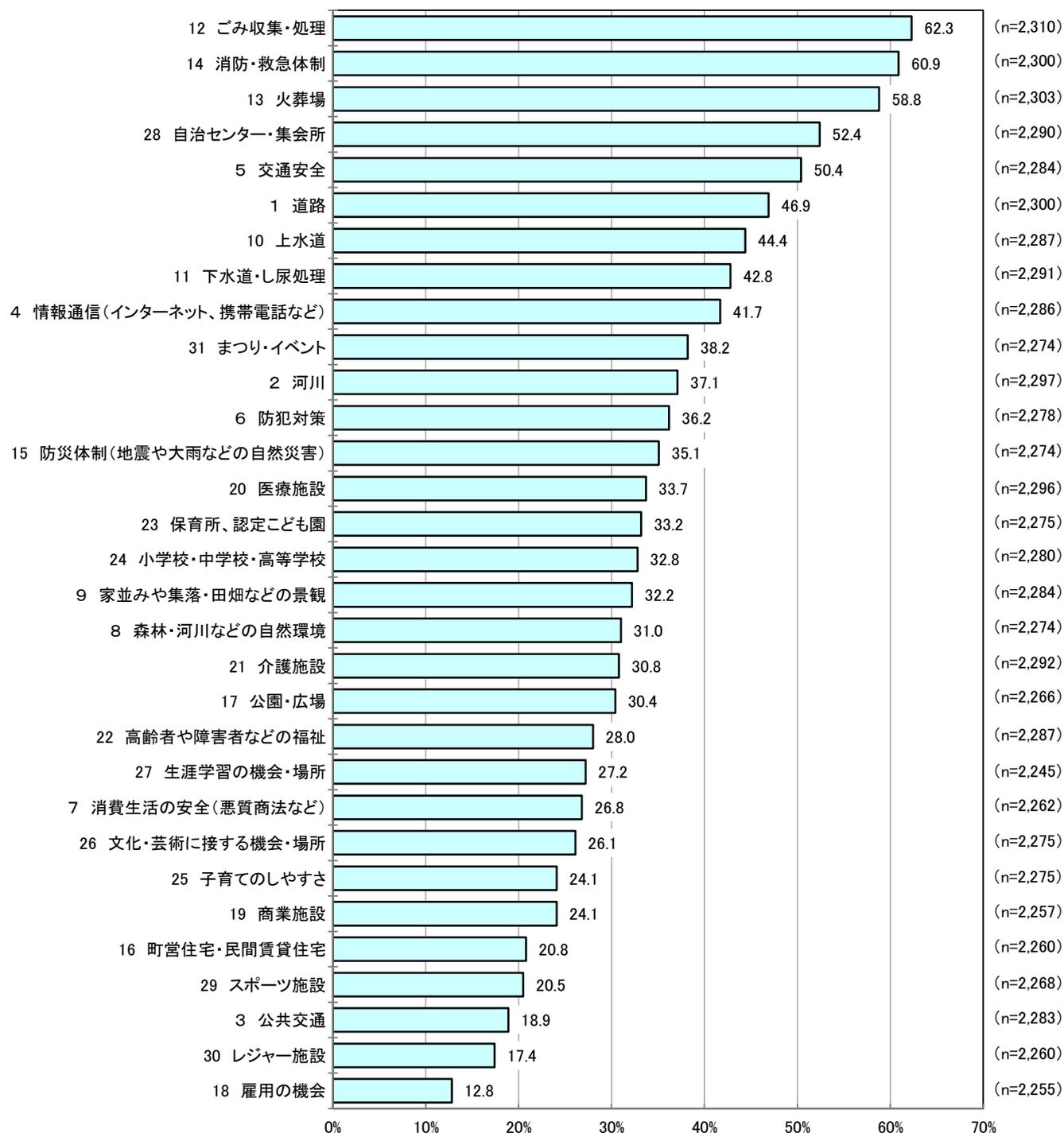
② 重要度

「非常に重要である」「重要である」を合わせた割合では、『20 医療施設』が 94.3%で最も高く、次いで『12 ゴミ収集・処理』が 93.8%、『1 道路』が 93.7%となっています。



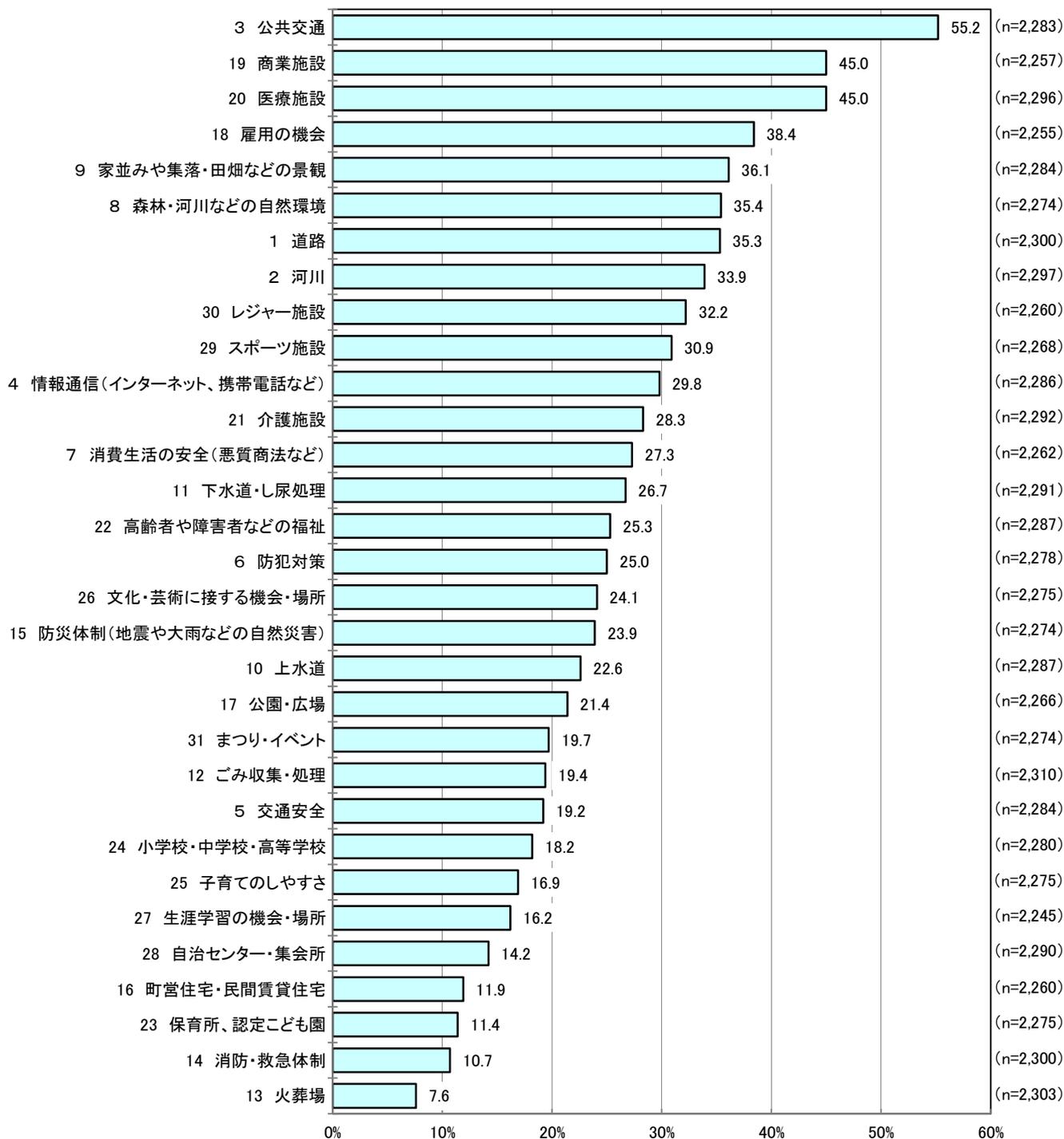
【全生活環境・生活条件一覧 満足度（高い順）】

「非常に満足」「満足」を合わせた満足度の高い生活環境・生活条件では、『12 ごみ収集・処理』『14 消防・救急体制』『13 火葬場』の順に高くなっています。



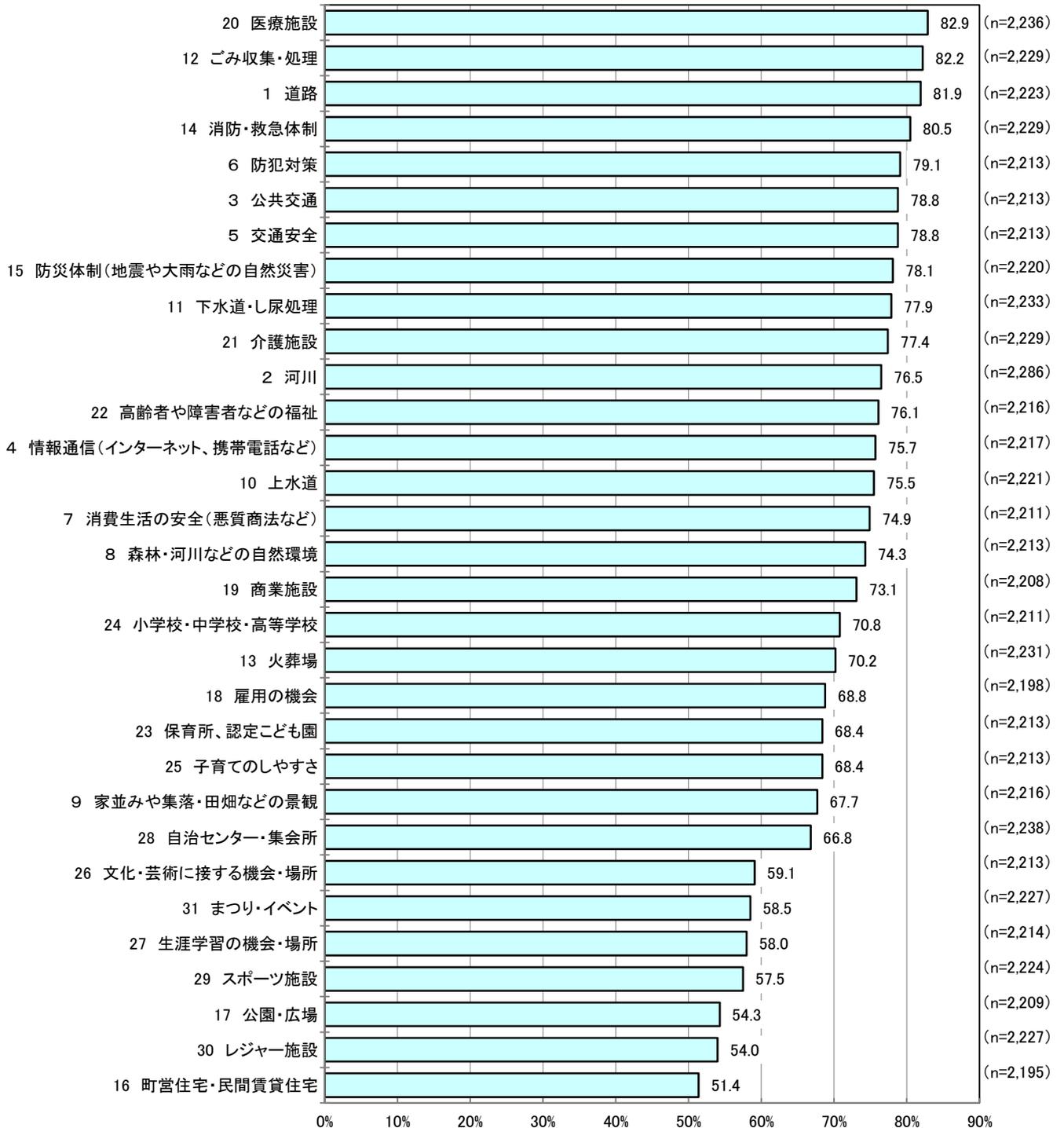
【全生活環境・生活条件一覧 満足度（低い順）】

「非常に不満」「不満」を合わせた満足度の低い生活環境・生活条件では、『3 公共交通』『19 商業施設』『20 医療施設』の順に高くなっています。



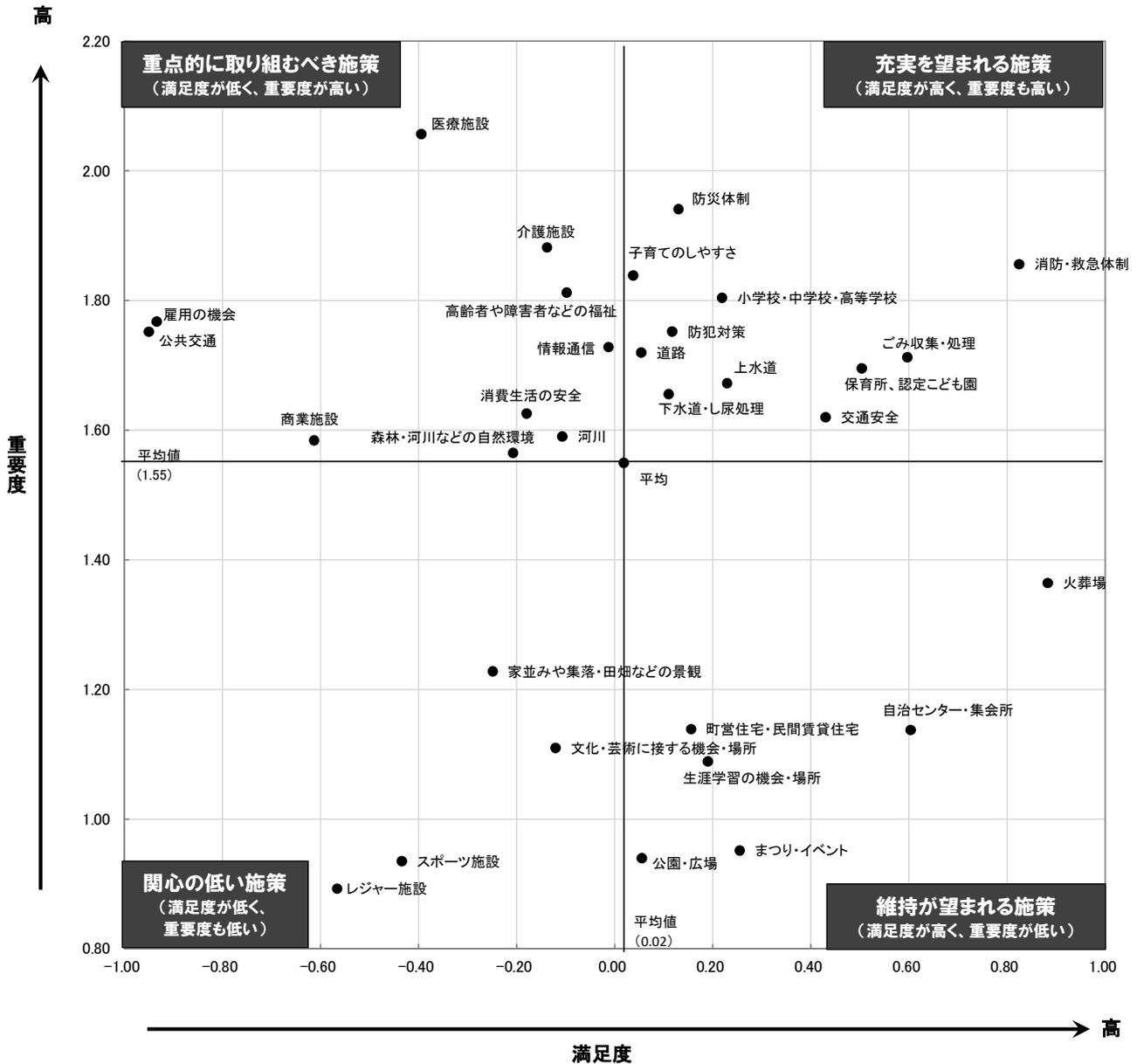
【全生活環境・生活条件一覧 重要度】

「非常に重要である」「重要である」を合わせた重要だと思う生活環境・生活条件では、『20 医療施設』『12 ごみ収集・処理』『1 道路』の順に高くなっています。



【生活環境・生活条件の満足度と重要度】

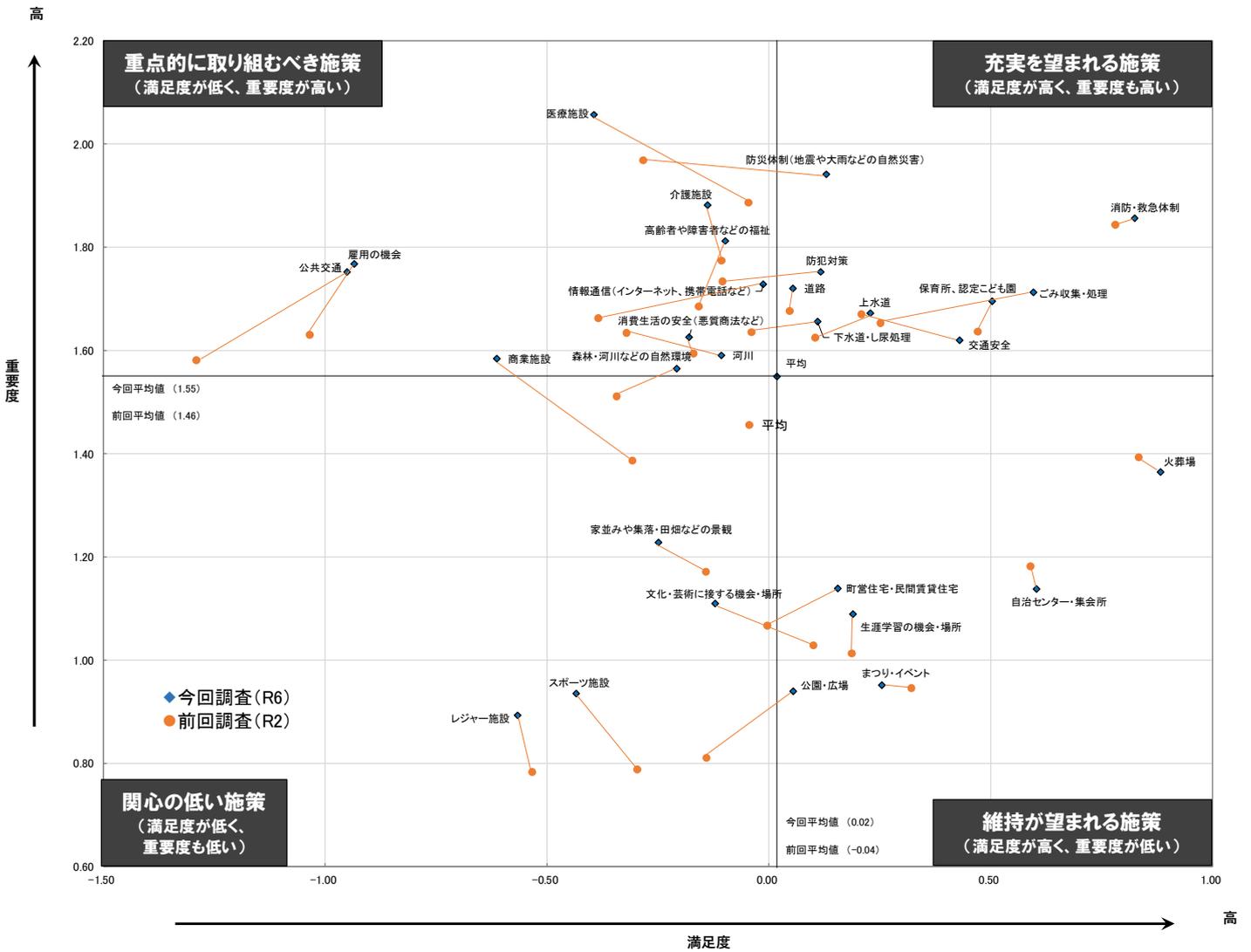
重要度が高く、満足度が低い項目は、「医療施設」「介護施設」「高齢者や障害者などの福祉」「雇用の機会」「公共交通」「情報通信」「消費生活の安全」「商業施設」「森林・河川などの自然環境」「河川」の10項目となっています。



回答のうち「非常に満足」を+3点、「満足」を+1点、「不満」を▲1点、「非常に不満」を▲3点、「非常に重要」を+3点、「重要」を+1点、「重要でない」を▲1点、「全く重要でない」を▲3点と点数化し、集計したものを各標本数で除して集計。以下同様。

【生活環境・生活条件の満足度と重要度（前回調査との比較）】

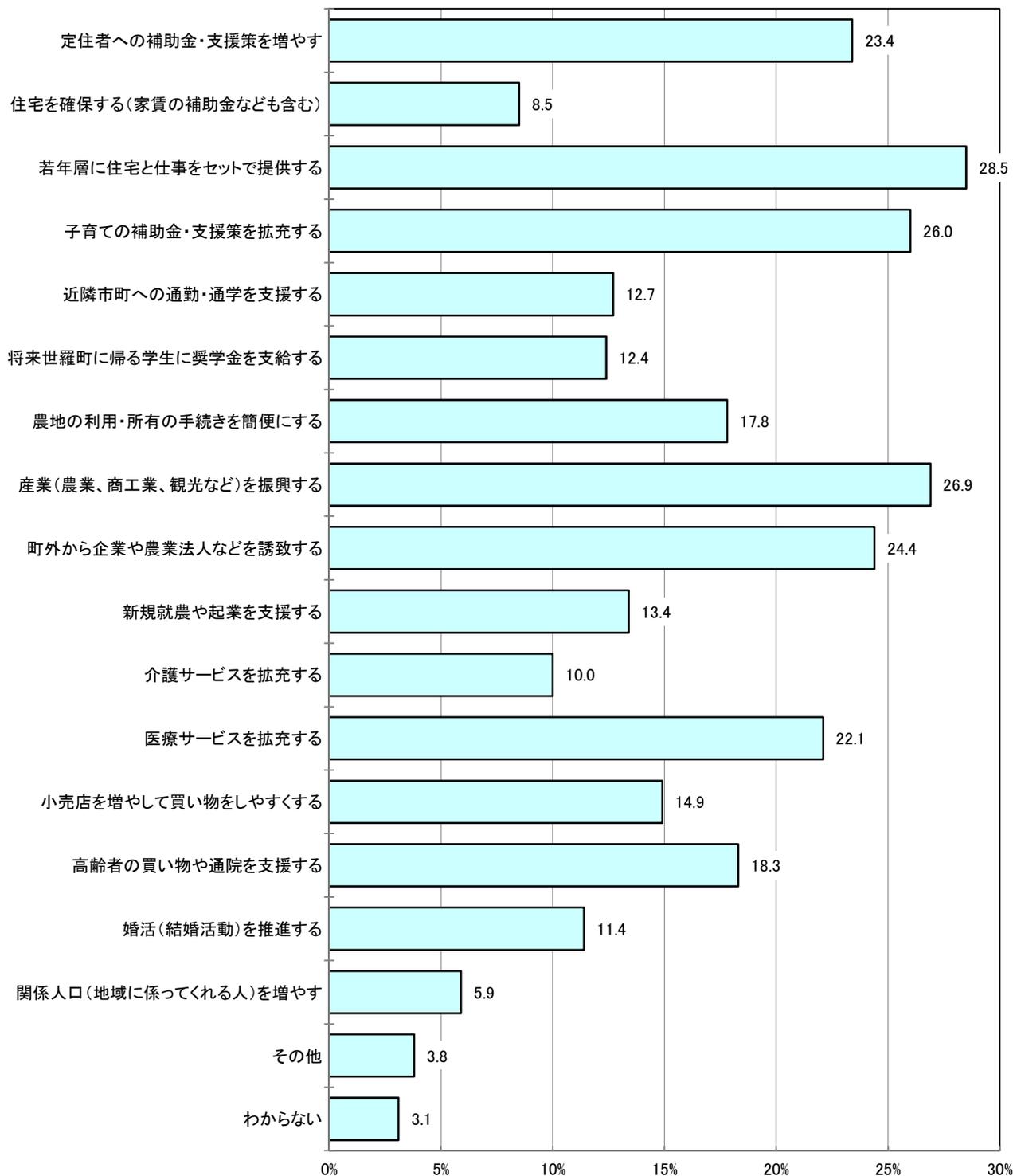
前回調査と比べると関心の低い施策から重点的に取り組むべき施策となった項目は、「商業施設」「森林・河川などの自然環境」となっています。重点的に取り組むべき施策から充実を望まれる施策となった項目は「防災体制」「防犯対策」「下水道・し尿処理」となっています。



問 19 あなたは、世羅町の人口減少を抑制させるうえで、どのような施策がよいと思われますか。(MA)

「若年層に住宅と仕事をセットで提供する」が 28.5%で最も高くなっています。次いで「産業(農業、商工業、観光など)を振興する」が 26.9%、「子育ての補助金・支援策を拡充する」が 26.0%で続いています。

(MA) n=2,337



<問19×年齢別クロス>

『18～29 歳』では、「子育ての補助金・支援策を拡充する」「近隣市町への通勤・通学を支援する」、『30～39 歳』では、「定住者への補助金・支援策を増やす」「子育ての補助金・支援策を拡充する」「近隣市町への通勤・通学を支援する」、『40～49 歳』では、「子育ての補助金・支援策を拡充する」「近隣市町への通勤・通学を支援する」の割合が高くなっています。

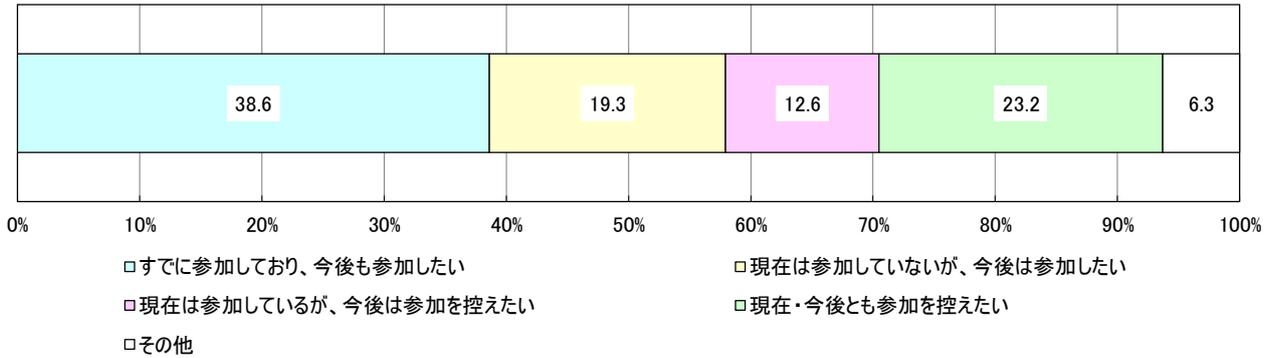
	全体 n=2,337	18～29歳 n=92	30～39歳 n=126	40～49歳 n=246	50～59歳 n=311	60～69歳 n=524	70～79歳 n=642	80歳以上 n=351
定住者への補助金・支援策を増やす	23.4	27.2	34.9	25.6	29.3	21.8	21.7	17.4
住宅を確保する(家賃の補助金なども含む)	8.5	12.0	17.5	12.6	11.3	8.0	6.5	3.7
若年層に住宅と仕事をセットで提供する	28.5	35.9	30.2	25.2	24.4	29.8	30.4	26.2
子育ての補助金・支援策を拡充する	26.0	40.2	50.0	35.0	19.6	24.6	23.5	18.5
近隣市町への通勤・通学を支援する	12.7	26.1	27.8	25.6	14.1	10.7	7.3	6.0
将来世羅町に帰る学生に奨学金を支給する	12.4	19.6	10.3	12.6	15.4	10.3	11.1	12.5
農地の利用・所有の手続きを簡便にする	17.8	8.7	9.5	11.8	13.2	20.6	22.0	21.1
産業(農業、商工業、観光など)を振興する	26.9	8.7	27.0	20.7	26.7	32.8	29.6	21.7
町外から企業や農業法人などを誘致する	24.4	17.4	12.7	17.9	25.7	27.1	26.5	25.6
新規就農や起業を支援する	13.4	8.7	10.3	12.6	11.9	13.2	15.4	14.5
介護サービスを拡充する	10.0	6.5	1.6	5.3	8.4	8.8	11.2	18.2
医療サービスを拡充する	22.1	12.0	24.6	24.0	26.0	22.3	20.6	21.1
小売店を増やして買い物をしやすくする	14.9	16.3	18.3	13.0	17.4	14.5	12.9	17.1
高齢者の買い物や通院を支援する	18.3	6.5	4.8	13.0	15.8	15.3	22.6	29.6
婚活(結婚活動)を推進する	11.4	6.5	10.3	8.1	9.0	9.2	13.1	17.4
関係人口(地域に係ってくれる人)を増やす	5.9	8.7	6.3	5.7	6.8	6.3	5.3	6.0
その他	3.8	5.4	6.3	9.8	4.8	3.4	2.0	1.4
わからない	3.1	3.3	0.8	3.3	1.6	3.2	3.1	4.6

今後のまちづくりについてお伺いします

問 20 あなたは、まちづくりの活動に参加されていますか。(SA)

「すでに参加しており、今後も参加したい」が 38.6%で最も高くなっています。次いで「現在・今後とも参加を控えたい」が 23.2%、「現在は参加していないが、今後は参加したい」が 19.3%で続いています。

(SA) n=2,293



<問20×年齢別クロス>

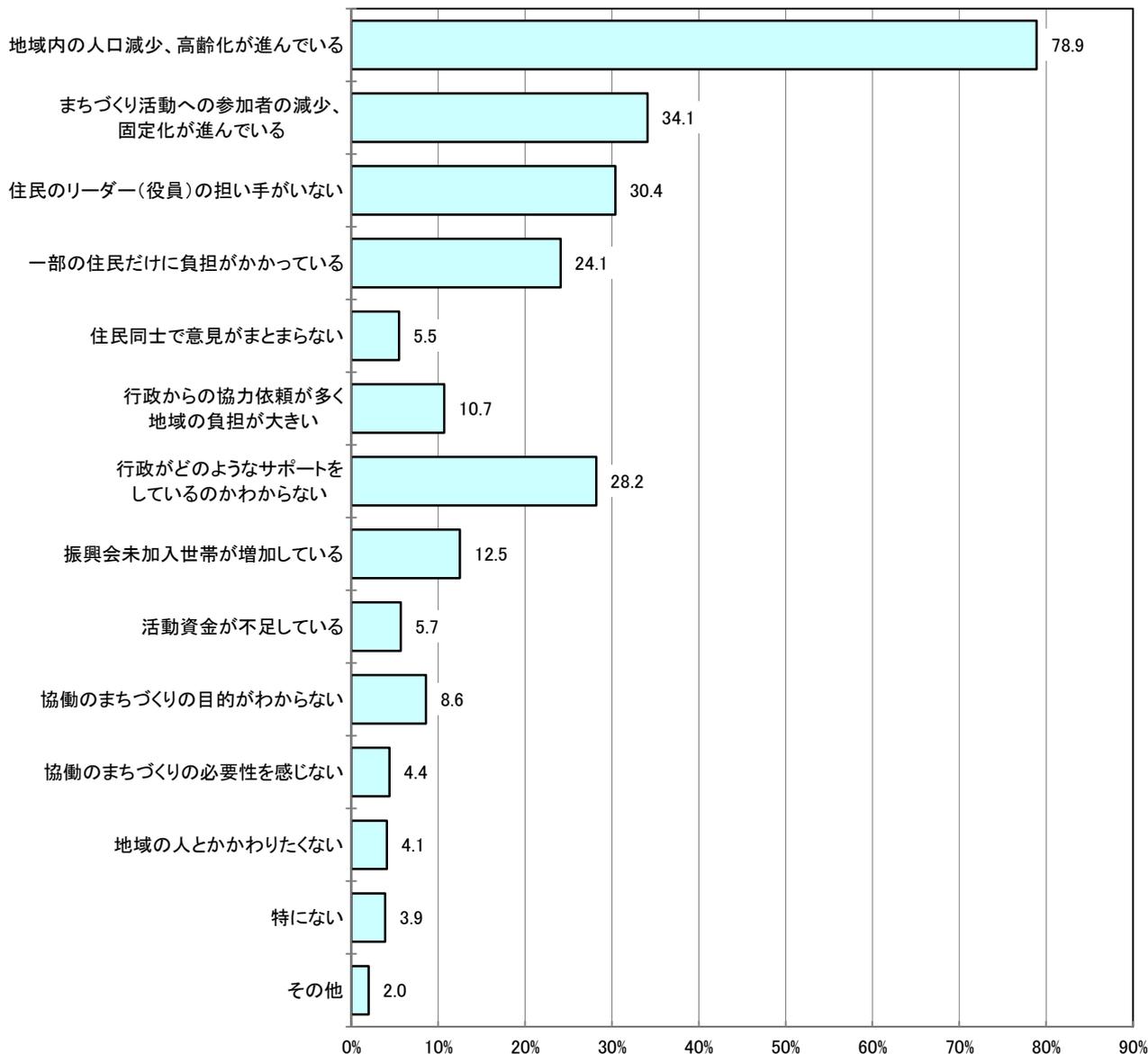
『18～29 歳』では、「現在は参加していないが、今後は参加したい」「現在・今後とも参加を控えたい」、『30～39 歳』では、「現在・今後とも参加を控えたい」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,293	18～29歳 n=90	30～39歳 n=123	40～49歳 n=240	50～59歳 n=305	60～69歳 n=514	70～79歳 n=643	80歳以上 n=336
すでに参加しており、今後も参加したい	38.6	10.0	39.0	32.1	33.4	39.7	44.0	42.3
現在は参加していないが、今後は参加したい	19.3	34.4	19.5	17.1	21.3	23.0	18.4	12.8
現在は参加しているが、今後は参加を控えたい	12.6	3.3	4.9	12.5	14.1	11.9	16.2	10.4
現在・今後とも参加を控えたい	23.2	42.2	32.5	30.4	23.0	20.2	17.3	25.9
その他	6.3	10.0	4.1	7.9	8.2	5.3	4.2	8.6

問 21 世羅町では、地域と行政による協働のまちづくりを進めています。協働のまちづくりを進めるうえで課題だと思われることを教えてください。(MA)

「地域内の人口減少、高齢化が進んでいる」が 78.9%で最も高くなっています。次いで「まちづくり活動への参加者の減少、固定化が進んでいる」が 34.1%、「住民のリーダー(役員)の担い手がない」が 30.4%で続いています。

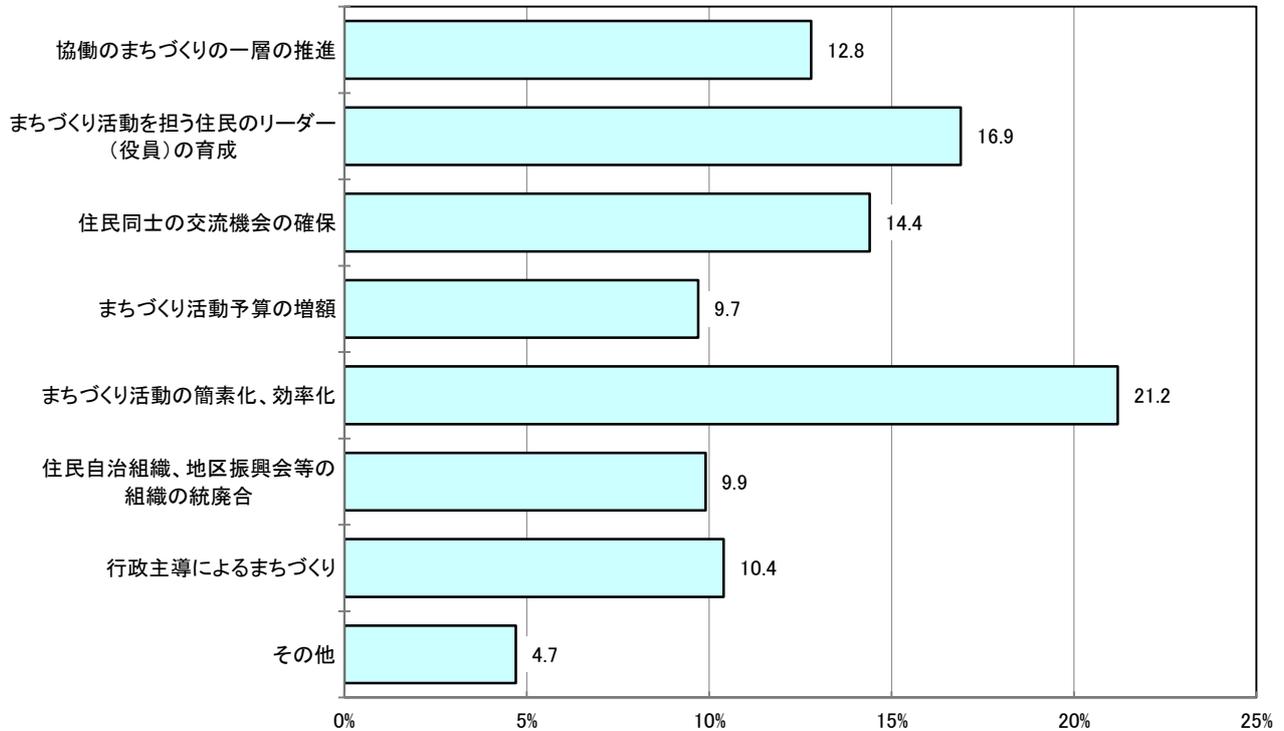
(MA) n=2,361



問 22 より良いまちづくりを進めるためには、何が必要だと思われますか。(SA)

「まちづくり活動の簡素化、効率化」が 21.2%で最も高くなっています。次いで「まちづくり活動を担う住民のリーダー(役員)の育成」が 16.9%、「住民同士の交流機会の確保」が 14.4%で続いています。

(SA) n=2,103

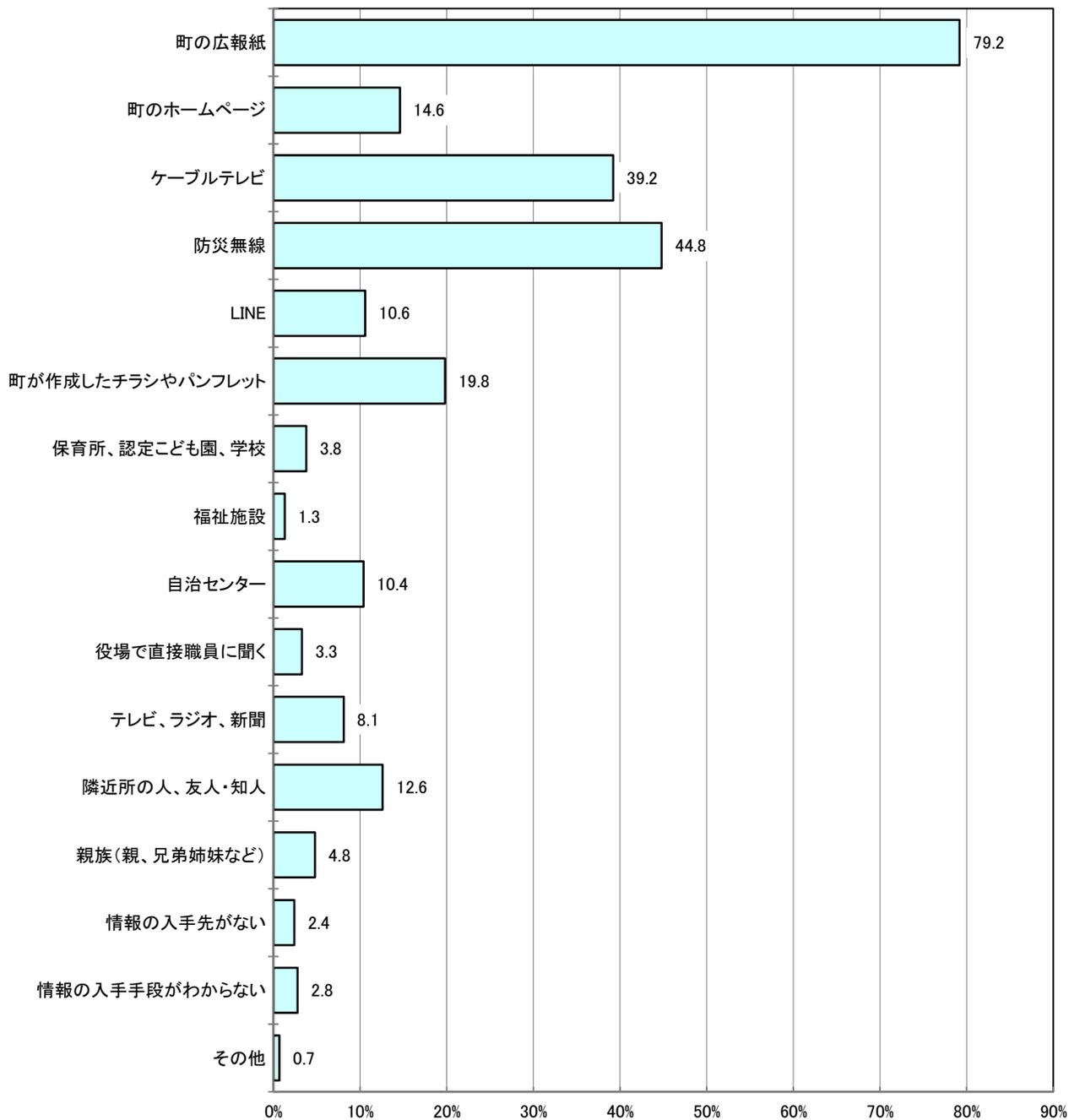


問 23 世羅町が実施している事業・行政サービスの情報はどのように入手していますか。

(MA)

「町の広報紙」が79.2%で最も高くなっています。次いで「防災無線」が44.8%、「ケーブルテレビ」が39.2%で続いています。

(MA) n=2,393



<問23×年齢別クロス>

『18～29 歳』では、「親族(親、兄弟姉妹など)」、『30～39 歳』では、「町のホームページ」「保育所、認定こども園、学校」、『40～49 歳』では、「保育所、認定こども園、学校」、『80 歳以上』では、「自治センター」の割合が高くなっています。

	全体 n=2,393	18～29歳 n=92	30～39歳 n=125	40～49歳 n=242	50～59歳 n=321	60～69歳 n=540	70～79歳 n=656	80歳以上 n=363
町の広報紙	79.2	54.3	72.0	75.2	72.6	81.3	86.1	81.0
町のホームページ	14.6	16.3	26.4	18.6	16.2	16.9	11.3	7.7
ケーブルテレビ	39.2	34.8	30.4	33.5	41.7	39.6	42.4	37.7
防災無線	44.8	23.9	24.8	36.8	37.1	47.4	53.8	49.9
LINE	10.6	9.8	20.0	16.1	18.4	10.9	7.0	3.0
町が作成したチラシやパンフレット	19.8	7.6	8.8	14.5	13.7	22.0	25.5	22.3
保育所、認定こども園、学校	3.8	7.6	26.4	14.9	1.6	0.7	0.8	0.3
福祉施設	1.3	3.3	0.8	1.2	0.6	0.7	1.1	3.3
自治センター	10.4	2.2	4.0	2.5	4.4	7.6	14.6	23.1
役場で直接職員に聞く	3.3	-	1.6	3.3	2.8	3.3	2.7	4.7
テレビ、ラジオ、新聞	8.1	7.6	4.0	3.7	6.5	7.8	7.8	15.4
隣近所の人、友人・知人	12.6	10.9	14.4	9.1	11.2	12.2	14.5	13.2
親族(親、兄弟姉妹など)	4.8	27.2	11.2	8.3	7.5	1.9	0.9	3.0
情報の入手先がない	2.4	6.5	0.8	2.9	2.8	1.7	2.6	2.5
情報の入手手段がわからない	2.8	6.5	1.6	2.9	4.0	1.9	2.7	3.3
その他	0.7	3.3	-	0.8	0.9	0.4	0.5	0.6

<問23×地区別クロス>

『津久志地区』『山福田地区』『黒川地区』では、「自治センター」、『津名地区』では、「ケーブルテレビ」の割合が高くなっています。

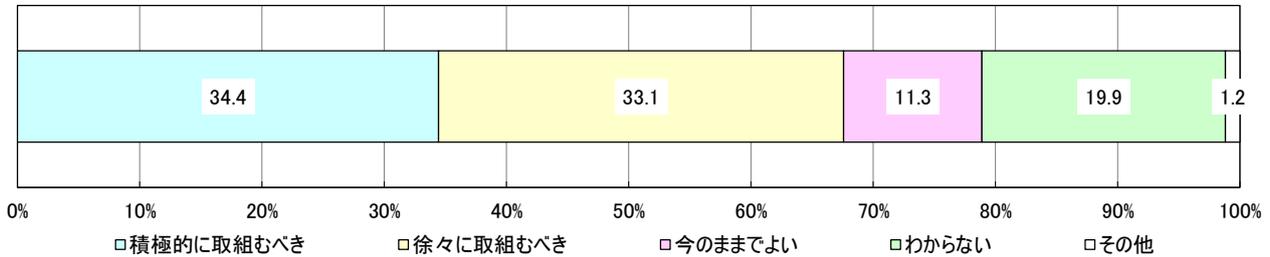
	全体 n=2,393	甲山地区 n=324	中央地区 n=136	伊尾小谷 地区 n=137	東地区 n=118	宇津戸地 区 n=115	大田地区 n=513
町の広報紙	79.2	79.0	81.6	75.9	83.1	75.7	81.5
町のホームページ	14.6	13.9	10.3	20.4	9.3	12.2	18.1
ケーブルテレビ	39.2	33.6	33.1	47.4	45.8	49.6	28.8
防災無線	44.8	43.8	53.7	43.1	42.4	47.0	43.7
LINE	10.6	13.6	11.0	10.2	8.5	9.6	13.3
町が作成したチラシやパンフレット	19.8	14.8	21.3	23.4	25.4	21.7	20.9
保育所、認定こども園、学校	3.8	6.5	5.9	3.6	2.5	2.6	5.3
福祉施設	1.3	1.2	2.2	-	1.7	0.9	1.6
自治センター	10.4	4.9	10.3	10.2	9.3	7.8	4.9
役場で直接職員に聞く	3.3	1.9	2.2	2.9	1.7	5.2	3.5
テレビ、ラジオ、新聞	8.1	9.0	9.6	7.3	6.8	10.4	9.7
隣近所の人、友人・知人	12.6	14.5	9.6	10.2	14.4	9.6	14.0
親族(親、兄弟姉妹など)	4.8	5.9	5.1	4.4	3.4	4.3	5.3
情報の入手先がない	2.4	1.5	5.1	2.2	-	-	3.3
情報の入手手段がわからない	2.8	3.7	5.9	4.4	2.5	0.9	2.9
その他	0.7	1.5	1.5	-	0.8	-	0.8

	西大田地 区 n=275	津久志地 区 n=84	大見地区 n=131	山福田地 区 n=47	小国地区 n=153	黒川地区 n=111	津名地区 n=185
町の広報紙	78.2	77.4	80.9	78.7	83.0	70.3	76.8
町のホームページ	14.5	11.9	10.7	12.8	11.8	18.0	12.4
ケーブルテレビ	46.9	31.0	43.5	38.3	36.6	45.0	51.4
防災無線	44.4	47.6	39.7	46.8	41.8	50.5	49.7
LINE	8.7	7.1	10.7	4.3	9.2	12.6	5.4
町が作成したチラシやパンフレット	22.9	21.4	20.6	14.9	20.3	18.9	13.0
保育所、認定こども園、学校	2.2	4.8	1.5	2.1	1.3	0.9	3.8
福祉施設	2.2	1.2	0.8	2.1	1.3	-	1.6
自治センター	7.3	23.8	16.0	27.7	13.7	23.4	17.8
役場で直接職員に聞く	1.8	4.8	3.1	4.3	7.2	6.3	2.7
テレビ、ラジオ、新聞	6.9	7.1	8.4	6.4	7.8	6.3	5.9
隣近所の人、友人・知人	14.9	8.3	13.7	19.1	11.8	6.3	11.9
親族(親、兄弟姉妹など)	4.0	6.0	2.3	4.3	4.6	5.4	4.3
情報の入手先がない	4.0	1.2	-	4.3	4.6	1.8	1.1
情報の入手手段がわからない	2.9	2.4	1.5	2.1	3.3	0.9	1.6
その他	0.7	-	-	-	0.7	-	-

問 24 今後、自治体における各種デジタル技術の導入など、行政サービスのデジタル化を推進するための取組について、どのようにお考えですか。(SA)

「積極的に取組むべき」が 34.4%で最も高くなっています。次いで「徐々に取組むべき」が 33.1%、「わからない」が 19.9%で続いています。

(SA) n=2,347



【問 24 で「1. 積極的に取組むべき」「2. 徐々に取組むべき」を選択した方】

問 25 今後行政サービスのデジタル化を推進するための取組について、重要と思われることは何ですか。(MA)

「保健・医療・福祉分野」が 73.0%で最も高くなっています。次いで「生活環境分野」が 30.0%、「教育・文化・スポーツ分野」が 27.2%で続いています。

(MA) n=1,551

